

事務連絡
令和5年12月20日

各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校主管課 御中
各国立大学法人附属学校事務主管課

文部科学省初等中等教育局
参事官（高等学校担当）付
産業教育振興室

建設業における若年者入職促進に関する取組の周知について（依頼）

平素より産業教育の振興に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

この度、国土交通省より、高校生等の若年者の建設業に対する理解や入職促進を図ることを目的として現場見学会やインターンシップ等の取組をとりまとめたとのことで、本取組の周知依頼がありました。

建設業は、防災・減災対策や社会インフラの老朽化対策など、「地域の守り手」として大きな役割を担うとともに、地域の経済や雇用を支える我が国の重要な基幹産業の一つであることから、その担い手確保・育成のため、官民あげて建設業の処遇改善や働き方改革を進めているところです。

については、都道府県教育委員会においては、所管の高等学校及び域内の高等学校を設置する市町村教育委員会に対し、指定都市教育委員会においては、所管の高等学校に対し、都道府県私立学校主管課においては、所轄の高等学校及び学校法人に対し、附属学校を置く各国立大学法人附属学校事務主管課においては、その管下の高等学校に対し、周知いただくとともに、現場見学会やインターンシップ等への各高等学校の参加について配慮いただきますようお願いいたします。

また、本取組の御不明点等については、別添資料に記載の「連絡先」へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

○別添資料

「建設業における若年者入職促進に関する取組の周知について（依頼）」

（令和5年12月15日付け国土交通省不動産・建設経済局建設市場整備課専門工事業・建設関連業振興室長）

国不専建第43号
令和5年12月15日

文部科学省初等中等教育局
参事官（高等学校担当）付
産業教育振興室長 殿

国土交通省不動産・建設経済局
建設市場整備課
専門工事業・建設関連業振興室長
(公印省略)

建設業における若年者入職促進に関する取組の周知について（依頼）

平素より建設産業行政の推進に御協力いただき御礼申し上げます。

さて、建設業は、防災・減災対策や社会インフラの老朽化対策など、「地域の守り手」として大きな役割を担うとともに、地域の経済や雇用を支える我が国の重要な基幹産業の一つであることから、その担い手確保・育成のため、官民あげて建設業の処遇改善や働き方改革を進めているところです。

こうした中で、建設業者団体では、若い人に建設業に関心をもってもらうよう、現場見学会やインターンシップ等に取り組んでおり、今般、国土交通省、厚生労働省、文部科学省もメンバーとなっております、「建設産業人材確保・育成推進協議会」において、参加団体に取り組んでいる取組のうち、特に「学生向けの取組」についてとりまとめたところです（別添1①、②）。

つきましては、都道府県教育委員会、市区町村教育委員会並びに都道府県担当部局及びその管下の高等学校等に対して、同取組をご周知いただくとともに、現場見学会やインターンシップ等への積極的な参加を呼びかけていただきますよう、お取り計らいの程よろしく申し上げます。

なお、別添1①、②の一覧表については、一般財団法人建設業振興基金のHP（人材育成支援 NEWS 2023.12.14）にも掲載しております。

<https://www.kensetsu-kikin.or.jp/news/2023/12/5-1.html>

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先	
				高	専	大	中	小	親	教諭					
(一社)北海道建設業協会	現場見学会	○若年者の現場見学会 道内の建設系学科等の高校生、専門学校生、大学生、小中学校の生徒及び保護者を対象とした現場見学会を実施。	4月～10月	○	○	○	○	○	○	○	○	未定		https://www.doukenkyo.jp/	011-261-6184
	インターンシップ(職業体験学習)														
	出前講座・講習会	○「第一種酸素欠乏症に係る特別教育」講習会 道内の建設系学科の高校生及び教諭を対象として、建設業界への入職促進のため実施。	12月～2月	○								約690名			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業のPR冊子「建設業現場見学会報告書」の作成・配付 道内の高校・専門学校(306校)や関係機関等の他、現場見学会や「第一種酸素欠乏症に係る特別教育」講習会の参加者へ配布。	7月～3月	○	○										
	資格取得支援	○建設系学科の高校生への資格取得支援 高校生を対象とした建設系の施工管理技士資格取得の支援を実施(土木・建築・電気・造園の2級学科受験費用助成等)。	6月～11月	○								未定			
	合同就職説明会														
	イベント開催														
	産官学連携の協議会														
	教諭との意見交換会														
(一社)青森県建設業協会	現場見学会	○工業高校生の現場見学会 工業高校の希望により1日間の現場見学会を実施。現場数は1～3現場。県共催により若手技術者と生徒の意見交換会も行うこともある。	10月	○								80名		http://www.aokenkyo.or.jp/	017-722-7617
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 学校の依頼に基づき、就職活動開始前の高校2年生を対象に企業の体験入職の実施。	9月	○								100名			
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設技術者を紹介する冊子の配布 工業高校、工業大学へ建設技術者の方を紹介した冊子を配布。	6月	○	○							800名			
	資格取得支援														
	合同就職説明会														
	イベント開催														
	産官学連携の協議会														
	教諭との意見交換会	○工業高校教諭との意見交換会 現場見学会等の打合せ時等に進捗状況を確認のうえ実施。											○		
(一社)岩手県建設業協会 (令和4年度実績)	現場見学会	○大学生・高校生の現場見学会 施工中の現場(土木・建築)にて、技術者・技能者等の仕事を見て、建設業への理解を深める。	10月～12月	○	○							300名		https://www.iwaken.or.jp/	019-653-6111
	インターンシップ(職業体験学習)														
	出前講座・講習会	○建設業ふれあい事業の実施 当会の若手建設業従事者が中心となっている「青年部」が、県内の小学校・中学校等へ出前授業で重機操作や測量体験を実施。	4月～10月				○	○				1,277名(13校)			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈(本部) 建設工事現場見学会の実施に併せて参考資料として配布。 ○ラジオ番組「らじこう」の制作、放送 県内の工業系の学校などで学ぶ学生・生徒に出演してもらい、未来を担う若者の姿を一般県民に紹介する番組の制作・放送。 ○就職ガイドブックの作成 建設業の役割、仕事内容、求人内容をまとめた資料を県内高校等へ配布(複数支部で実施)。	10月～12月									300名(9校10科)			
	資格取得支援	○受験準備講習会の開催に伴う講師派遣 在校生中の2級土木施工・建築施工(第一次検定)受験者に対し実施。 ○検定試験料半額補助 2級土木・建築・造園、測量士、測量士補、技能系資格等の検定試験の受験率を高めるため、受験料の半額を助成。 ○受験地までの交通費補助 受験率を高めるため受験地までの交通費を全額助成。	土木10月 建築11月	○								7校7科			
	合同就職説明会											延べ870名(10校11科)			
	イベント開催	○いわて建設業みらいフォーラムの開催 社会基盤の復興や整備、日常の維持修繕を通じて、県民の安全で安心な暮らしに果たす建設業の役割や、その魅力を積極的に発信することで、建設業のイメージアップを図り、次世代を担う若者をはじめとして県民の建設業への理解や関心を高める。	11月	○								8校10科			
	産官学連携の協議会														
	教諭との意見交換会														
(一社)宮城県建設業協会	現場見学会	○夏休み・秋休み小学生と保護者の現場見学会 夏休み・秋休み期間に小学生とその保護者を対象に普段立ち入ることの出来ない建設現場の見学や重機等の試乗体験、ラジコン重機操作体験、ドローン操作体験、鉄筋組立・結束体験、高所作業車での高所体験、発砲ウレタン吹付等を実施し、将来の選択肢の一つとして建設業に興味をもってもらうことを目的に開催。(夏休み2回、秋休み1回実施) ○中学生を対象とした体験型現場見学会 これまでの現場体験学習は、土木系の高校生や大学生を対象に実施していたが、建設業全体の担い手不足を背景にまた、進路の定まっていない中学生を対象に建設現場で行っている技術・技能を体験してもらい、将来の選択肢の一つとして建設業に興味をもってもらうことを目的に実施(仙台市立の中学3校にて実施)。	7月、8月、10月									小学生40名 保護者36名 (3回分計)		https://www.miyakenkyo.or.jp/	022-262-2211
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生を対象とした現場実習、インターンシップ、現場見学会 高校生を対象に当協会会員企業の施工中の現場で、実習・インターンシップ、見学会を行い、地元建設業への入職を目的に実施。(現場実習、インターンシップ5校6学科、現場見学会2校2学科、建設機械見学会1校1学科)	6月～12月	○								8名			
	出前講座・講習会	○就活ゼミ(出前講座) 工業高校、大学の工業系学科の学生や先生方に建設業界に対する考え方を正しく理解してもらい、職業観・勤労観を養い、将来の進路選択の一助となること、また、東日本大震災での地域建設業の活躍、地域貢献活動等を伝え、建設業界への就労人口を増やす目的に、国土交通省東北地方整備局と協働で平成25年度より実施。	5月	○								265名			
	資格取得支援											40名			

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先		
				高	専	大	中	小	親	教諭						
(一社)宮城県建設業協会	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○リクルート冊子の作成 処遇改善・環境改善に向けた様々な施策が講じられている中で、就職を希望する学生等に県内建設業を選択肢とされるよう昨年度に引き続きリクルートガイドブックを作成し、県内高校や大学等を中心に広く広報活動を展開。(会員企業20社掲載)	1月	○	○	○										
		○河北新報(地方紙)朝刊への広告掲載 地域建設業の活動について広く一般に広報する企画「変革する地域建設業の未来」として、地元一般誌である河北新報に広告を掲載し、広報活動を実施。	6月～3月													
		○地域建設業のPR誌 地域建設業が果たす役割について、学生・一般に正しく伝わるよう、広報誌を作成し広く配布するとともに、特に若年者が建設業界に魅力を感じ取れる内容として発行。	11月													
	資格取得支援	○建設業経理事務士特別研修(工業高校における特別研修) 工業高校の生徒を対象に在学中に学ぶ機会がなかった建設業経理事務士特別研修を実施。	7月～3月	○							100名(予定含)					
	合同就職説明会															
	イベント開催	○みやぎ建設ふれあいまつり 小・中学校とその保護者等各階層をターゲットに、3K等のネガティブなイメージを刷新し、業界の魅力を発信するためのイベントを展開し、担い手確保・育成を図るための効果的なPRイベントを実施(令和元年度に初開催)。宮城県や当協会も含めた建設4団体が主催となり開催。	11月	○	○	○	○	○	○	○	○	来場約6,000名	過去2年間はコロナ禍により中止			
		○みやぎ建設架け橋サロン 将来の担い手として期待される県内工業高校の生徒に対し、建設企業の若手技術・技能者が建設産業の魅力ややりがい、労働環境などを伝える機会を醸成し、建設産業への就労促進を図る目的に、一昨年度より宮城県が主催となり実施。	12月、2月、3月	○								延べ200名(工業高校生5校6学科)				
産官学連携の協議会																
教諭との意見交換会																
その他																
(一社)秋田県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会(本部) 施工中の現場にて、技能者の仕事を見てもらう。	6月～11月	○							150名を予定					
		○高校生の現場見学会(能代山本協会) 施工中の現場の見学会を行い、ドローンやICT建機の操縦体験を通じて、建設業の仕事を理解し、今後の進路選択の参考にしてもらう。	9月	○								9名	秋田県立能代科学技術高校建設科2年生			
		○高校生の現場見学会(秋田中央協会) 施工中の現場にて、技術者・技能者の仕事を見てもらい建設業の地域貢献や魅力を伝える。	9月	○								①25名 ②30名 ③34名 ④34名	①男鹿工業1年生 ②金足農業1年生 ③秋田工業1年生(土木) ④秋田工業2年生(建築)			
		○高校生・中学生の現場見学会(由利協会) 施工中の現場にて、技能者の仕事を見てもらう。重機やドローンの操作体験も実施。	9月、10月	○			○					①32名 ②35名	①東由利中学校1・2年生 ②西目高校土木科1・2年生			
		○高校生の現場見学会(由利協会) 施工中の現場にて、技能者の仕事を見てもらう。	10月	○								30名	由利工業高校建築科2年生			
		○高校生の現場見学会(仙北協会) 施工中の現場の見学会を行い、実際に働いている技能者の仕事や最新のICT機器を見てもらう。	9月	○								60名	大曲工業高校1・2年生			
		○小中学生の現場見学会(平鹿協会)	7月				○	○	○			20名				
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生のインターンシップ(秋田中央協会) 就職活動開始前の高校2年生を対象に企業の体験入職の実施。	9月	○								①20名 ②33名	①秋田工業高校2年(土木) ②秋田工業高校2年(建築)			
		○高校生のインターンシップ(由利協会) 就職活動開始前の高校2年生を対象に企業の体験入職の実施。	9月	○								14名	西目高校土木科2年			
	出前講座・講習会	○出前講座及び交流会(由利協会) 現場での業務内容、最新技術の紹介、OBとの交流会等を実施。	1月、2月	○								①35名 ②30名	①西目高校土木科1・2年生 ②由利工業高校建築科2年生			
		○建設企業による高校生向け出前説明会(仙北協会) 若年層や女性にとって働きやすい職場づくり等に取り組んでいる管内建設企業の社員が学校へ訪問し、仕事内容や魅力、最新のICT技術等を生徒に伝えることにより、土木や建築等への関心を高め、将来の建設企業への就職及び県内定着の促進を図る。	11月									60名	大曲工業高校1・2年生			
		○高校出前講座(雄勝協会) 湯沢翔北高校雄勝校で建設業の人材確保の必要性や建設業の業種、職種、資格などを紹介したほか、高卒新規入職者(先輩)から建設業の魅力の説明。	6月	○									37名			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈(本部) 工業高校へ贈呈。	4月	○								384名(10校11科)				
		○秋田県建設企業ガイドブック2023の発行補助(本部) 高校生(主に2年生)や保護者等に県内建設業の特徴や労働環境を広く知ってもらい県内企業への就職に繋げる。内容は建設業の企業情報や仕事内容をまとめた冊子(1,000部)を作成し、県内就職を希望する高校生を中心に高校等へ配布。	10月	○						○		未定	167社掲載			
○建設業魅力発信動画の製作(仙北協会) 建設業の魅力を伝える面白さ、やりがいを感じられる内容の動画を製作し、協会ホームページにて配信。		令和5年度内	○			○	○				未定					
資格取得支援	○コミュニティFMのCM放送(平鹿協会) 女性部SAKURA会員が40秒CMで建設業の魅力や現在の活動を伝えるCMを放送。	10月～2月	○	○	○	○	○	○	○							
	○資格取得教材贈呈(由利協会) 2級施工管理技士試験対策教材を高校へ贈呈。	6月	○								①18名 ②31名	①西目高校土木科3年生 ②由利工業高校建築科2年生				
	○試験対策講座(平鹿協会) 2級土木施工管理学科試験対策講座を実施。	10月	○								12名	横手清陵学院高校				

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	備考	建設業協会URL	建設業協会連絡先
				高	専	大	中	小	親	教諭				
(一社)秋田県建設業協会	合同就職説明会	○中学生ふるさと企業説明会(能代山本協会) 会場内の参加企業・法人等のブースを、生徒がグループごとに訪問し、仕事の内容を聞くとともに質疑応答を行う。当協会は毎年法人として参加し、建設業界と会員企業のPRを実施。	10月				○				約500名		http://a-kenkyo.or.jp/	018-823-5495
		○建設企業による高校生向け出前説明会(能代山本協会) 建設企業が学校へ訪問し、生徒が集合した会場で仕事内容や自社の特徴、強み等を説明。	12月	○							約20名	秋田県立能代科学技術高校建設科1・2年生		
		○出前説明会(秋田中央協会) 新規高卒者の県内建設企業への就職促進のため、建設産業の魅力伝える。	11月~12月	○							①35名 ②35名 ③28名	①秋田工高2年(土木) ②秋田工高2年(建築) ③金足農高2年(環境土木)		
		○高卒求人情報説明会(由利建設業協会) 就職を希望している管内の高校生がナイスアリーナに集合し、由利地域にある企業から情報収集を行う。	7月	○							259名			
		○仙北地域企業説明会(仙北協会) 高校2年生を対象とし、ブースを出展し、建設業の魅力・仕事の内容等を分かりやすく伝え、建設業への入職促進に繋がるよう会員企業を紹介。	2月	○							11校			
		○企業説明会(平鹿協会) 横手市内全7中学校にて各1社参加し企業説明会を実施。	10月~12月				○				500名			
	イベント開催	○企業説明会(平鹿協会) 横手清陵学院高校にて6社参加し企業説明会を実施。	1月	○							100名			
		○建JOB祭2023(能代山本協会) 建設機械やドローンの操縦体験等を通じて、参加者に対し建設業について理解を深めてもらうために実施。	11月	○	○	○	○	○	○	○	120名			
		○子吉川フェア 建設現場リアル体験会(由利建設業協会) 子吉川フェアに併せて同会場でバックホウ操作及びドローン操作体験を実施。	7月					○			200名			
		○中学生と管内企業のふれあいPR事業(由利建設業協会) 由利本荘市内の10校の中学2年生がナイスアリーナに集まり、当市内の企業からの情報収集を行った。また、由利建設女子会も参加して業界PRを実施。	9月				○				605名	10中学校の2年生		
		○中学生と管内企業のふれあいPR事業(由利建設業協会) にかほ市の2校の中学2年生が象潟中体育館に集まり市内の企業からの情報収集を行った。	10月				○				未定	象潟・金浦中学校2年生		
		○中学生と管内企業のふれあいPR事業(由利建設業協会) 仁賀保中学校の2年生が市内企業からの情報収集を実施。	10月				○				未定	仁賀保中学校2年生		
		○玉川ダム見学会(仙北協会) 中仙小学校5年生が、既存の公共施設の内・外部を見てもらい、水をめぐるインフラの役割を学ぶ。	9月				○				25名	中仙小学校5年生		
		○園児を対象とした建設重機体験学習会(仙北協会) 将来の職業形成に繋がるよう園児が建設重機を体験することで、土木・建築への興味・関心を持ってもらう。	10月								55名	園児:千畑なかよし園年長組、にこにこども園年長組		
	産官学連携の協議会	○授業中!学校を工事する建設女子と高校生(平鹿協会) 横手清陵高校の生徒と建設女子が協力し、学校施設内の舗装工事を体験するイベントを開催。	6月、7月	○							12名			
○建設業体験フェスタ2023(雄勝協会) 湯沢翔北高校雄勝校を会場に、県南地区の高校生を対象とした「体験して知る建設業の魅力」をテーマに、1週間のフェスタを開催。小型建設機械講習、現場見学、鉄筋、型枠など6工種の実務体験を実施。		7月	○							17名				
○秋田県建設産業人材確保・育成事業推進委員会意見交換会(本部) 年2回(6月、2月)開催。人材協委員会の6月実施委員会に工業高校の教諭(10高校11名)を招集し意見交換会を開催。建設業の魅力や役割について生徒にどのように指導するか、就職についてなどの情報を共有。		6月							○	26名				
その他														
(一社)山形県建設業協会	現場見学会	○中学生の現場見学会 建設業に興味・関心をもってもらうことを目的に、山形河川国道事務所との共催で体験型の現場見学会を実施。	5月、7月								65名			
		○高校生の現場見学会 建設業への理解と入職促進を目的として、建設系学科高校生及び4月に開設した山形県産業技術短期大学土木エンジニアリング科学生を対象に現場見学会を実施。	6月~9月	○		○					270名			
		○高校生、短大生対象とした小型車両系建設機械運転特別教育労働安全作業に必要な知識と技能を在学中に習得するため、建設系学科高校生及び4月に開設した山形県産業技術短期大学土木エンジニアリング科学生を対象に現場見学会を実施。	7月~8月	○		○					157名			
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○若年者向けPR冊子の制作と配布 高校生の建設業への入職促進とイメージアップを図るため、建設産業若年者入職支援ハンドブック「つくる 支える」を2,000部作成し、建設系高校の新入生及びハローワークに配布。	1月~4月	○										
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催	○「けんせつ女子カフェ」現役女性土木技術者と女子高校生との意見交換会の開催 建設業への女性進出促進を図るために実施。	8月	○						27名				
	産官学連携の協議会													
教諭との意見交換会														
その他														

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先	
				高	専	大	中	小	親	教諭					
(一社)福島県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の現場を見学し、建設業の役割や建設業界で働くことへの魅力、職業意識を高めることを目的に開催。	6月～10月	○								約400名	対象は建設系学科を有する高校等13校	http://www.e-fukuken.or.jp/	024-521-0244
		○小学生の現場見学会 建設業への関心を高め、建設業の将来の担い手確保・育成を目的に実施。	7月～10月					○				約120名			
		○親子の現場見学会 小学生及び児童の就学に大きな影響力を持つ保護者を対象として、建設業への関心を高め、建設業の担い手確保・育成を目的に実施。	7月、8月					○	○			28名			
		○高校写真部の現場見学会 高校写真部を対象にプロ写真家の協力のもと、見学会を開催し、建設業に馴染みのない学生に理解を深めた。	7月	○								6名			
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生の建設現場体験 地元建設企業での職場体験、建設現場体験を行うことで、建設業への理解を深める。	7月～11月	○								約330名	対象は建設関係学科を有する高校11校		
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	4月	○								約450名	建設関係学科を有する高校14校		
		○SNSを活用した広報 若年者への建設業の理解を深めるため、InstagramやYouTube、ポータルサイト等を活用した広報を実施。	4月～3月	○	○	○	○	○				不明			
		○キャラクターを活用した広報 キャラクターや漫画を通して建設業への関心を深めてもらう。また、キャラクターのノベルティを作成し、広報事業を展開。	4月～3月					○				不明			
	資格取得支援	○資格受験会場までの交通費支援 2級施工管理技士等の試験会場までの交通費を支援(バス代・高速代支援)の実施。	6月、10月、11月	○								約330名	建設関係学科を有する高校9校		
	合同就職説明会														
	イベント開催	○女性活躍応援事業 建設系学科で学ぶ女子学生に対し、入職促進を図ることを目的に、女性技術者等との座談会を開催。	令和5年度内									約40名を予定	高校、高専、大学で調整・検討中		
○高校進路指導ガイダンス 普通高校生で建設業に関心がある生徒に対し、今の建設業の姿を理解して貰うための説明会を実施。		6月	○								7名				
産官学連携の協議会															
教諭との意見交換会	○高校進路指導担当教諭等との意見交換会 学生の進路に影響の大きい進路指導担当教諭等に、建設業の実体を理解してもらうために開催。	12月								○	未定				
その他															
(一社)茨城県建設業協会	現場見学会	○親子見学会 小学生と保護者が参加。	8月～11月					○	○			40名(20組)			
		○現場見学会・インターンシップ 県内の工業系高校生・大学・専門学生等を対象に実施。	7月～12月	○	○	○						約800名			
		○教員の現場見学会 高校の教諭を対象に実施。	10月～11月							○		約10名			
	インターンシップ(職業体験学習)														
	出前講座・講習会	○出前講座 希望のあった中学校等へ訪問し、建設業の講話や体験会などを実施。	4月～3月				○					2校～3校			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○県内公共工事一斉休工期を推進するためのポスター作成 毎月第1～4土曜日を一斉休工期に設定し、働き方改革を推進。ポスターを作成し企業・発注者・高校・専門学校等へ配布。	4月～3月	○	○							130校			
		○いばらき建設業就職応援サイト 会員企業の企業情報をはじめ、求人情報、インターンシップ受入れ情報を掲載。	4月～3月	○	○	○									
		○建設企業ガイドブックの作成 建設企業を紹介するガイドブックを作成し広報活動を実施。	1月～2月	○	○	○						約200校			
	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	7月～12月	○									6校			
	資格取得支援	○2級土木・建築施工管理技術検定第一次検定 受験対策講習会 工業高校2年生を対象に、受験対策講習を土木と建築の各合計5回のカリキュラムにて実施。	7月～11月	○	○	○						約80名			
	合同就職説明会	○建設業合同企業説明会・建設業界研究セミナー 今後就職予定の高校生、大学生、専門学生等を対象に開催。	2月	○	○	○						約350名			
	イベント開催	○建設現場を描いた図画コンクール 県内の小中学生を対象に開催。	7月～12月				○	○				約630名			
産官学連携の協議会	○若年者及び女性に魅力ある職場づくり事業推進委員会 若年者及び女性への入職・定着を促進することを目的に、年2回の頻度で実施。 ※協会、労働局、県(教育庁、土木部等)	6月													
教諭との意見交換会	○建設系学校教諭との意見交換会 建設系学校に訪問し、先生と直接、意見交換会し、建設業の魅力や役割について生徒にどのように指導するか、就職についてなどの情報を共有。	6月							○		10校				
その他															

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先		
				高	専	大	中	小	親	教諭						
(一社)栃木県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会(下都賀支部) 「小山市大谷地区中心施設建設工事(建築工事)」及び「しもつけ産業団地造成工事(土木工事)」の現場見学会を実施。	7月	○							○	39名	小山北桜高校 建築システム科 3年生及び建築 システム科教諭	http://www.tochiken.or.jp/	028-639-2611	
		○高校生の現場見学会(那須支部) 施工中の「黒磯那須BP現場5か所」の現場を見学し、技能者の仕事を見てもらう。	4月	○								○	39名			那須清峰高校 建設工学科3年 生及び教諭
		○高校生の現場見学会(那須支部) 施工中の「県土整備部発注の深山ダム管理棟新築工事」の現場を見学し、技能者の仕事を見てもらう。	7月	○									43名			那須清峰高校 建設工学科1年 生及び教諭
		○高校生の現場見学会(日光支部)今市工業高校の1年生を対象に、現場見学会を実施。	12月	○									未定			
		○高校生の現場見学会(芳賀支部) 施工中の現場にて、技能者の仕事を見てもらう。	10月	○									34名			真岡工業高校1 年生
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ(足利支部) 就職活動開始前の工業高校2年生を対象に企業の体験入職の実施。	10月	○									13名			
		○高校生のインターンシップ(下都賀支部) 建設系高校を対象に、現場で技術者から実際の仕事に必要な知識や技能を学んでもらう。	10月	○									42名			・宇都宮工業高 校 ・小山北桜高校 ・栃木農業高校
		○高校生のインターンシップ(鹿沼支部) 就職活動開始前の高校2年生を対象に、企業の体験入職の実施。	10月	○									12名			・宇都宮工業高 校(環境土木課 1名、建築デザ イン科4名) ・今市工業高校 建設工学科7名
		○総合学習支援活動(鹿沼支部) 小学6年生を対象とし、実際の工事現場で土木作業を経験させることで、建設業の仕事を理解してもらうとともに建設業の魅力を伝え、将来の担い手の確保に繋げることを目的に実施。	1月							○			49名			鹿沼市立菊沢 東小学校6年 49名
		○高校生のインターンシップ(那須支部) 就職活動開始前の高校2年生を対象に企業の体験入職の実施。	9月	○									29名			那須清峰高校 建設工学科2年 生 土木17名、建築 12名
		○今市工業高校 1日体験学習(日光支部) 中学校の生徒・保護者・教職員に対し、学校の施設・設備や授業の見学・体験、進路相談等を実施し、進路指導のための資料を提供。主に小型重機の操縦デモンストレーション、災害復旧や除雪作業等をパネルにして展示・説明を実施。	8月								○	○	200名			
		○高校生のインターンシップ 就職活動前の高校2年生を対象に建設業の現場体験を実施。(日光支部)	10月	○									未定			
		○担い手育成支援事業への指導者派遣(芳賀支部) 土木・建築工事の体験学習に社員を派遣し、高校生に対し技術指導を実施。	9月～10月	○									40名			真岡工業高校3 年生
		○就職活動開始前の高校2年生を対象に企業の体験入職の実施。(芳賀支部)	10月～11月	○									①40名 ②1名 ③1名			①真岡工業高 校2年生 ②宇都宮工業 高校2年生 ③宇都宮白楊 高校2年生
		○高校生のインターンシップ 就職活動開始前の高校2年生を対象に企業の体験入職の実施(塩谷支部)	10月～11月	○									10名			
	○総合学習支援活動(塩谷支部) 小学校の総合学習時間を利用し、「建設業の理解を深める体験学習」を実施。	9月								○		90名				
	出前講座・講習会	○高校生の出前講座 建設業の仕事内容(現場代理人の仕事内容)の説明、Zoomで現場に接続し実際の仕事を見学。	9月、10月、 11月、12月									未定	栃木農業高校 小山北桜高校			
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○パンフレットの製作・配布(本部) 地域を創り地域を守る建設産業の活動を記録。印刷部数6500部を主に県内の工業高校・普通高校へ配布。	8月										15校			
		○資料制作・配布(本部) ①若年者建設業担い手育成支援事業として県内高校の取組報告書を500部配布 ②高校生のインターンシップ事業の成果として体験集を1,000部配布	①6月 ②8月	○									15校			
		○テレビCMの放送、DVD配布(本部) 建設業界の面白さ・やりがいを感じられるようにCMを製作し、地方テレビ番組・ラジオ等での放送し、ネット配信も併せて実施。 ○パンフレットの作成(日光支部) 建設業の活動を分かりやすくまとめたパンフレットを500部作成しイベント等の開催時に配布。主に、活動写真、現場で活躍する若い世代のインタビュー等を掲載し、興味を持ってもらえるよう作成。	4月～7月 4月～3月	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○					
	資格取得支援															
	合同就職説明会	○仕事説明会講師派遣(芳賀支部) 建設会社の社員が高校へ訪問の上、建設業の様々な仕事内容について説明し、今後の進路の参考としてもらう。	9月	○								○	①34名 ②8名			①真岡工業高 校1年生 ②保護者
		○とちぎ建設業合同企業説明会(芳賀支部) 合同企業説明会に参加し、各企業より直接高校生へ建設業界の現状を説明。	3月	○									未定			
イベント開催	○とちぎ子ども未来創造大学(那須支部) 現場で活躍する最新の重機、ドローンの操作体験及びミニコンクリート製品製作体験を実施。	9月								○		15名	対象は県内小 学校4年～中学 3年生			
	○重機搭乗体験(日光支部) 建設業の紙芝居、重機搭乗体験、滑車の動き方実験、パネルによる建設業についての写真展示を実施。	9月							○	○		100名	対象は未就学 児～中学3年生			
	○とちぎ子どもの未来創造大学(日光支部) 建設業紹介の紙芝居、重機搭乗体験、滑車のはたらき方実験、パネルによる建設業についての写真展示を行います。	9月								○		20名	対象は県内小 学4年生～小学 6年生			
	○除雪出動式 冬期の除雪業務の開始にあたり、除雪作業の安全確保を図るため、毎年除雪隊出動式を開催。日光小学校に通う児童の方々に身近な生活を守ってくれている除雪機械を認知してもらうため、除雪機械の説明や見学を実施。	11月									○	未定				
産官学連携の協議会	○栃木県、工業他高校教諭との意見交換会(本部) 建設業に係る生徒への指導方法、就職について情報を共有。 ※協会、県(教育委員会、労働局、監理課)、工業他高校教諭等	1月、6月									○	33名				
教諭との意見交換会																
その他																

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	備考	建設業協会URL	建設業協会連絡先	
				高	専	大	中	小	親	教諭					
(一社)群馬県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 県内建設系高校(7校)を対象に、県発注の施工現場の見学会を実施。	9月～12月	○								未定		https://www.gun-ken.or.jp/	027-252-1666
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 県内建設系高校(8校)を対象に、会員企業の現場にて実施。	8月～12月	○								未定	(令和4年度実績) 参加生徒数: 191名 受入会員企業: 82社		
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	6月	○								435名(8校)			
	資格取得支援														
	合同就職説明会														
	イベント開催														
産官学連携の協議会	○【令和4年度】産学官連携会議における高校生・保護者を対象とした学校説明会 県が中心となり、建設業協会・県測量設計業協会を含む3団体が県内建設系高校(8校)2年生と保護者を対象に説明会を開催。	R4.12月～ R5.1月	○							○		(令和4年度実績) 参加生徒、保護者: 約180名			
教諭との意見交換会															
その他															
(一社)埼玉県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の土木・建築現場の見学会を行い、最先端技術や専門知識に触れ、建設産業の魅力を肌で感じてもらおう。	10月～2月	○								232名		https://skk.or.jp/	048-861-5111
	インターンシップ(職業体験学習)														
	出前講座・講習会	○高校への出前講座 専門知識の習得意欲や職業意識の向上を図る。	11月～2月	○								350名			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)														
	資格取得支援	○小型車両系建設機械運転特別教育支援事業 工業高校を対象に、建設現場で必要となる小型車両系建設機械運転の資格取得の特別教育受講に対し費用を助成。	10月～12月	○								285名			
	合同就職説明会														
	イベント開催														
産官学連携の協議会	○埼玉県若年建設従事者入職促進協議会 行政、県教育局、工業高校校長会を交え、若年労働者の入職促進について意見交換を実施。	7月									9名	労働局、県(土木部局、労働部局、教育局)、工業高校校長会 長が出席			
教諭との意見交換会															
その他															
(一社)千葉県建設業協会	現場見学会												https://www.chikenkyo.or.jp/	043-246-7624	
	インターンシップ(職業体験学習)														
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	6月	○								420名(6校)			
	資格取得支援														
	合同就職説明会														
	イベント開催														
産官学連携の協議会															
教諭との意見交換会															
その他	○千葉マインクラフトコンテスト2023 当協会長がマインクラフトコンテスト公式HP上の募集告知動画に建設業の魅力を伝えるメッセージを寄せている。また、コンテスト優秀作品表彰として千葉県建設業協会会長表彰を設けている。	7月～9月								○ ○			主催:千葉県 共催:当協会、 CCIちば		
(一社)東京都建設業協会	現場見学会		6月～12月	○								90名(8月現在)	https://www.token.or.jp/	03-3552-5656	
	インターンシップ(職業体験学習)	○富士教育訓練センターの体験実習 基礎的技術と専門的知識を技能者の指導のもと学ぶ。また、宿泊に伴い集団生活のルールや建設業で働く社会人との共同生活を体験。	8	○								16名			
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○Youtube動画の配信 若年層や女性の建設業界への雇用を促進するため、学生の就職活動を応援するメッセージを込めたWEB動画をYouTubeにて配信する。 ○冊子の配布 建設業のやりがいや魅力を伝え、業界への入職促進に繋がるよう、学生向けの建設業魅力発見パンフレット「ビルドALL(令和4年度発行)」を配布。 ○就活支援サイトの運営 会員企業各社の採用関連情報を掲載する他、新入社員インタビューや就活体験アンケート結果等を掲載するサイト「みんなの建設業就活ナビ」を運営。	4月～3月	○		○						23万回再生			
	資格取得支援														
	合同就職説明会	○「みんなの建設業★インターンシップ&業界研究フェスタ」 業界研究促進及びインターンシップ情報提供のため、大学生等を対象とした合同企業説明会を開催(令和5年度はオンラインにて実施)。	8月			○	○								延べ約2,100名
	イベント開催	○都内建設系高校対象 作品コンペティションの開催 建設系学科に学ぶ生徒の日頃勉強している成果を発表する場を提供し、一般の方や中学生等に建設業に対し理解と関心をもってもらうことで、建設業界への若年者の入職を促進する。	12月	○											・対象者は一般の方 ・約800名(アンケート回答数)
	産官学連携の協議会														
	教諭との意見交換会	○建設系高校教諭との意見交換会 建設系高校の教諭を集めた協議会を開催し、現場見学会や体験実習、作品コンペティションについて情報共有及び意見交換を実施。	5月、9月、 11月								○				13名
	その他														

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先		
				高	専	大	中	小	親	教 諭						
(一社)神奈川県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 実際の工事現場を肌で感じ、建設業への理解を深めることを目的に、学校単位で実施。(現場見学会受入企業情報の提供、貸切バスの助成)	5月～3月	○							○	延べ174名(3校)		http://www.shin-ken.or.jp/	045-201-8451	
	インターンシップ (職業体験学習)	○インターンシップに関する情報提供 インターンシップ受入を検討する会員情報をまとめ工業高校及び大学・専門学校へ提供。	4月	○	○	○										
	出前講座・講習会	○高校への出前講座 県内工業高校へ訪問し、講師役の会員企業社員とコミュニケーションを取り、建設業の社会的役割・重要性を理解してもらうとともに、より身近に地域の建設業に興味をもってもらい、地元業界への就職希望の醸成や生徒の進路選択に役立ててもらうことを目的に実施。	7月～12月	○								○	延べ260名(4校)			
		○富士教育訓練センターの職業体験学習 建築基礎技術・安全衛生教育(土木系)を通して、学校の授業では学習できない建設現場の専門知識を身につけさせ、次代の建設業界を担う技術者として資質向上を図る(受講代の補助)。	7月～8月	○									○			延べ41名(4校)
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○会員の企業案内の情報提供 企業PR冊子「地元で働く！神奈川県内の建設系企業をご紹介」を作成し、県内工業高校及び大学・専門学校へ提供	4月	○	○	○										
		○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	4月	○									445名(7校)			
		○県内工業高校の紹介冊子の中学校への配布 県立の建設系工業高校の魅力や建設業を紹介する冊子「神奈川の工業高校で建設を学ぶ！ザマイスター」を作成し、各高校が学校説明会等で中学生に配布するほか、直接県内全中学校の校長、進路指導、教諭あてに配布。	7月	○						○						・建設系工業高校6校 ・県内中学校約400校
	資格取得支援															
	合同就職説明会															
	イベント開催															
産官学連携の協議会																
教諭との意見交換会	○大学・専門学校・工業高校(建設工芸専門部)との情報交換会 大学・専門学校の進路指導担当者及び工業高校の教諭と学生・生徒の進路動向などについて意見交換を実施。	8月									○	延べ58名(進路指導対象者、教諭、会員事業所採用担当者)				
その他																
(一社)山梨県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 建設課程高校等を対象に建設現場見学会を実施。	6月～12月	○								600名		https://www.y-kenkyo.or.jp/	055-235-4421	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 建設課程高校生・教師等を対象に建設現場実習を実施。	7月～10月	○								170名				
	出前講座・講習会	○富士教育訓練センターにおける職業体験学習 土木課程の高校生を対象に職業体験学習を実施。	7月、8月	○								41名				
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○高校生に対する建設関連図書の贈呈 授業で活用できる関連図書を贈呈。	4月	○									300名			
		○雇用改善に関する図書等の購入・配布 関連図書を建設課程高校等に配布。	4月～3月	○								○	7校			
	資格取得支援	○2級施工管理検定試験会場へのバスの配車 受験会場までの送迎バスの配車等、資格取得の支援。	10月、11月	○								未定				
	合同就職説明会	○建設業合同企業説明会の開催 建設業に特化した企業説明会を建設学科生徒を対象に実施。	7月	○								○	169名			
	イベント開催	○建設課程に学ぶ高校生の表彰 建設業に係る学業を修め、他の模範となり卒業する生徒の表彰を実施。	11月	○									未定			
		○「高校生作文コンクール」募集及び入賞者の表彰 「高校生作文コンクール」の募集及び優秀作品の表彰を実施。	11月	○									7校			
	産官学連携の協議会															
教諭との意見交換会	○建設課程学校長及び主任教師との意見交換会 学校関係者と建設業協会との実施事業に係る意見交換を実施。	9月、3月									○	11名				
その他																
(一社)新潟県建設業協会	現場見学会	○小学生の現場見学会 社会資本整備の重要性等の理解を深めるために実施。	9月～11月								○	未定		https://www.shinkenkyo.or.jp/	025-285-7111	
		○高校生の現場見学会 建設業の社会的役割等の理解を深め、入職促進のため実施。	9月～11月	○								未定				
	インターンシップ (職業体験学習)	○インターンシップ・デュアルシステム 建設系高校生を対象に学校教育の一環として建設現場における就業体験及び実習を実施。	7月～10月	○								未定				
	出前講座・講習会	○「土木出張PR」 県内の中学生・高校生を対象に建設業の魅力を紹介。	5月～3月	○			○					未定				
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○月刊誌「北陸の建設技術」の配布 工業高校、工専、大学等に最新の建設業の状況、ICT・DXなどの最新技術が掲載されている月刊誌をリクルートを兼ねて贈呈。	4月～3月	○		○							未定			40校に配布予定
		○建設写真コンテスト・カレンダー制作・配布 広く一般の方々に、社会資本整備の必要性等、建設業に関心、理解を深めてもらうための広報写真を募集。	6月～12月													未定
		○イメージアップポスター制作・配布 「建設写真コンテスト」の優秀作品を活用し、若年労働者の入職促進のためのイメージアップポスターを作成し、中学校・高校・大学・市町村・公共職業安定所・関連団体・会員等に配布。	12月	○	○	○	○	○	○							1,050部印刷
	資格取得支援															
	合同就職説明会	○合同企業セミナー 大学生、専門学生、高校生を対象に、会員企業の業務概要等のPR説明を実施。	11月	○	○	○										
	イベント開催															
産官学連携の協議会																
教諭との意見交換会	○県内工業高校就職担当教諭との意見交換会 教育関係者に建設業界の現状等を理解していただき、人材確保と定着等の諸問題について意見交換会を行うことにより、入職促進を図る。	2月									○					
その他																

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先			
				高	専	大	中	小	親	教諭							
(一社)長野県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 県内の建設系学科高校8校の生徒を対象に、会員企業の施工する現場を延べ9回にわたり現場見学会を実施。	5月～7月	○								102名		https://www.choken.or.jp/	026-228-7200		
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 県内の建設系学科高校6校の生徒を対象に、会員企業の施工する現場を延べ11回にわたり現場実習を実施。	6月	○								103名					
		○中学校への職場体験学習 県内中学校にて実施。 ①安曇野市立明科中学校(45名) ②中野市立高社中学校(65名) ③中野平中学校(65名)	5月					○					175名				
	出前講座・講習会																
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)																
	資格取得支援	○県内の建設系学科高校に対する2級土木・建築施工管理技士試験(学科)受験準備講習会の開催 ※①2級土木(南安曇農業高校:環境クエト科3年生33名) ②2級土木(長野工業高校:土木科2年生22名、3年生3名) ③2級建築(長野工業高校:建築科2年生13名、3年生3名)	7月、8月	○									74名				
	合同就職説明会																
	イベント開催																
産官学連携の協議会		○長野県教育委員会との意見交換会 県内高校再編に関し、建設系学科の維持や地区ごとの建設系学科設立等を検討するため、教育委員会と意見交換を実施(年3回程度)。	6月									20名	県教育委員会7名 県建設部5名 協会8名				
	教諭との意見交換会																
	その他	○信州大学 水環境・土木工学科との意見交換会 信州大学と現場見学会のほか、就業体験やICTの活用や最新技術の研究協力を進めるため、包括連携協定を締結(R5.5.8)し、9/28同学部水環境・土木工学科の3年生に対し意見交換会(地域インフラ整備、DX重機の体験、女性の就業促進等について説明)を開催。	5月、9月					○				60名					
(一社)岐阜県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 生徒に土木・建築に対する意識の向上に役立てるとともに地元建設企業への入職を促進するために実施。	9月～1月	○								300名		http://www.gikenkyo.jp/	058-273-3344		
	現場見学会	○高校生(女性)の現場見学会(土木・建築の各現場) 女性の建設産業への入職促進を図る。	8月	○								22名					
	インターンシップ (職業体験学習)																
	出前講座・講習会	○工業系高校教員対象の安全教育の実施(フルハーネス特別教育) 教員の方に、学校の授業で役立ていただくために実施。	8月								○	14名					
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	6月									440名(8校)					
	資格取得支援	○建設業経理事務士特別研修・高所作業車特別教育・車両系特別教育の支援 工業高校生を対象に資格取得に係る受講料の一部助成を行う。	7月～3月	○								60名					
	合同就職説明会																
	イベント開催	○若手OBによる就職サポート交流会 建設企業(会員)に勤める県内工業系高校等を卒業した若手OBによる各学校への「就職相談」、「出前講座」等を行うとともに、OBサポーター、工業系教員、建設企業との交流会を開催。	9月	○								50名					
産官学連携の協議会																	
	教諭との意見交換会	○工業系高校教諭との入職促進に係る意見交換会 教員、企業間の理解を深めるため意見交換会を開催。(女性教員と会員企業女性技術者等)※テーマ:「建設産業における女性の定着促進に向けて」	9月								○	6名	県内工業系高校の教員及び岐阜県建設業協会労働委員				
その他																	
(一社)静岡県建設業協会	現場見学会	○小中学生の現場見学会 地区建設業協会が小中学生以下の子ども達とその保護者を対象として実施。	7～10月							○	○	R4年度実績 580名		https://sizzkk-net.or.jp/	054-255-0234		
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 入職促進事業の一環で、地区建設業協会と高校が連携し、高校生に対し現場実習を実施。	7～11月	○								R4年度実績 延べ613名(受入82社) 実数213名					
	出前講座・講習会																
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)																
	資格取得支援	○静岡県専門高校生サマー体験学習 ・工業・農業高校の3年生を対象に小型移動式クレーン資格取得を目的に体験学習を実施。	7月	○								19名					
	資格取得支援	○工業高校向け建設業経理事務士特別研修(3級・4級) (一財)建設業振興基金が人材育成・入職促進の一環として実施する工業高校向け建設業経理事務士特別研修の開催に協力。	11月	○								4級 35名					
	合同就職説明会																
	イベント開催	○建設論文の募集 県内の公私立高校、技術専門校等在校生を対象に建設論文を募集・審査し、入選者に表彰を行う。 ○建設業専門工事業合同体験フェア 型枠・内装工事等の専門工事業の実習体験に浜松工業高校の生徒が参加し、生徒や教員の専門工事業への理解を深めるとともに、参加した専門工事団体や企業の担当者との交流を実現。	7～1月 9月	○ ○								R4年度実績 337作品 40名					
産官学連携の協議会																	
	教諭との意見交換会	○専門高校教諭と建設業協会との意見交換会 県内の土木系・建築系の工業・農業高校10校の教諭と意見交換会を実施。 ○高校教員研修会 中学、高校教員を対象に建設企業のキャリアアップを講義。	11月 8月								○ ○	R4年度実績 27名 4名					
その他	○県立工業・農業高校(土木・建築系)進路状況等アンケート調査 県内の専門高校における卒業生の進路状況を把握。	8月～9月	○								回答:10校						

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先	
				高	専	大	中	小	親	教諭					
(一社)愛知県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の建設現場にて建設技術者・技能者の実務を見学することにより、建設業に対するより具体的なイメージ作りに役立ててもらい、入職促進に繋げる。	10月～12月	○							450名(12校)予定		http://www.aikenkyo.or.jp/	052-242-4191	
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生の職業体験 夏休み期間中に地元建設会社にて実際の職業体験を実施。 ○高校生の体験学習 労働安全衛生法の法令学習及び小型移動式クレーン技能講習の実績的な体験学習を実施。	7月～8月 8月(中止)	○							41名(高校4校)受入企業18社				
	出前講座・講習会	○建設系高校生対象出前授業 会員企業の社員による授業や技能実習(左官・造園)を通じて、建設業の社会的な役割・魅力・やりがい身近に体験。	10～3月	○							延べ60名(高校2校)予定				
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)														
	資格取得支援														
	合同就職説明会	○合同企業説明会の開催 地元会員企業の将来を担う人材を確保するための交流の場として、建設系学生(文系も含む)を対象に企業説明会を開催。	3月	○	○	○					90名予定				
	イベント開催	○建設系高校生対象作文・ポスターの募集・表彰 建設系高校・専門学校生からみた建設業の魅力や感想等を表現した作文やポスターを募集して、広く一般へ紹介することにより業界のイメージアップに繋げ、入職促進を図る。ポスター優秀作品を掲示用大判ポスター化し、様々なイベントに掲示したり、会員企業等に配布し各社ロビーや現場事務所等に掲示。 ○建設技術フェアへの出展 当協会として「学生ひろば」にブースを開設し、高校生・専門学校生・大学生や一般の方へ地元建設企業のPRに努める。	7月～8月 12月	○	○						150名	ポスター:31点 作文:18点			
	産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会	○高校教師実務担当者会議の開催 地元会員企業の将来を担う人材を確保するための交流の場として、建設系学生(文系も含む)を対象に企業説明会を開催。	4月、2月							○	15名予定					
その他															
(一社)三重県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の現場見学会を実施し、建設業に対するイメージアップを図り、生徒の進路決定の一助となることを目的に実施。	10月～11月	○							395名		https://www.miekenkyo.or.jp/	059-224-4116	
	インターンシップ(職業体験学習)	○実習事業 県内高校の生徒を対象に建設業の魅力や役割について説明。 ○インターンシップ 就職活動開始前の高校2年生を対象に体験入職の実施。	10月～11月 7月～11月	○							46名 54名				
	出前講座・講習会	○出前講座 県内高校の生徒を対象に建設業の魅力や役割について説明。	7月～3月	○							100名				
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの県内高校・大学・高専へ配布	4月～12月	○		○						1,100部印刷			
	資格取得支援	○高校生対象3級建設業経理事務士特別研修 建設業の会計に関する資格取得の実施。 ○高校生対象4級建設業経理事務士特別研修 建設業の会計に関する資格取得の実施。	12月 7月～8月、12月	○							20名 115名				
	合同就職説明会														
	イベント開催	○女性技術者交流会 女性技術者が会社の垣根を越えて交流する機会を設け、現場環境等の女性の声を届け、女性技術者の「個人」「仕事」の充実を図る。	12月	○							45名				
	産官学連携の協議会	○三重県・普通科教諭・三重県建設業協会支部との交流会 普通科教諭が建設業を学び、生徒や保護者に説明してもらえることを目的に実施。	4月～3月							○	90名				
	教諭との意見交換会	○県立(建設関係学科)進路指導担当教諭等との情報交換会 入職促進事業の一環として、進路指導担当教諭等との情報交換を通じて、学校と連携を図るために実施。	12月							○	22名				
	その他	○県内普通科・工業系・私立高校・大学・高専訪問 高校・大学・高専の教諭を対象に建設業の魅力について説明。	4月～12月							○	不明	32校			
(一社)富山県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 県内高校 建設系学科(4校6学科)の生徒を対象とした現場見学会を実施。 ○女子大学生の現場見学会 県内建設系学科に在籍する女子大学生を対象に実施(女性技術者が在籍現場等)。 ○女子大学生の現場見学会 県内建設系学科に在籍する女子大学生と女性技術者との座談会及び現場見学会を実施。	8月～11月 9月 10月	○							約220名 約30名 約40名		https://www.tomikenkyo.or.jp/	076-432-5576	
	インターンシップ(職業体験学習)	○大学生のインターンシップ 5日間のインターンシップを受け入れ、業界概要説明(1日)、会員企業での実習(2日間×2社)を実施。	8月							○	1名				
	出前講座・講習会	○就職直前技能向上研修 就職前の高校生を対象とし、スムーズな入職につなげるため、玉掛け、小型移動式クレーン技能講習を受講。 ○富山県立大学 企業経営概論への参加(出前講座) 協会青年部から技術者の仕事内容や建設業の重要性を説明。 ※富山県立大学 環境・社会基盤工学科 約50名	3月 10月	○							約50名				
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○リーフレットの印刷・配布 小中学生、高校生向けに建設業の役割や必要性を伝えるためリーフレットの印刷・配布。 ○女性活躍推進を図るためのリーフレットの新規作成・配布 大学生、高校生向けに建設業における女性活躍の現状等を伝えるリーフレットを作成し配布。 ○テレビCMの放送 建設業界で活躍する技術者の姿を移したCMを放送。	7月 9月 2月～3月(予定)	○							約3万人 78名				
	資格取得支援														
	合同就職説明会														
	イベント開催	○高校生 建設系学科生徒の保護者との懇談会 建設系学科高校生の保護者を対象とした懇談会。協会役員、若手技術者(高校OB)、建設業の重要性や技術者の仕事内容、仕事のやりがいや環境改善等について説明し、就職を促す。	4月・10月							○	約60名				
	産官学連携の協議会														
	教諭との意見交換会	○県内大学 建設系学科教諭との意見交換会 富山県立大学環境社会基盤工学科及び富山県立大学都市デザイン工学科の教授等との意見交換を実施。	12月							○	約30名				
	その他	○富山県立大学 企業懇談会への参加 学生と企業との情報・意見交換(仕事内容や魅力、キャリアプランなど)を通して、県内企業の魅力等を知ってもらうための説明会。 ○富山県立大学 ワークショップの開催 協会青年部から建設業技術者の仕事内容や役割について説明し、意見交換を実施(主催は富山県立大学)。 ※富山県立大学 環境・社会基盤工学科 学生 ○富山県立大学 後期トピックゼミへの参加 後期トピックゼミにおける企業や技術者の仕事内容のPRを実施(主催は富山県立大学)。 ※富山県立大学 環境・社会基盤工学科 学生	12月 調整中 11月～1月									約50名 約20名 約90名			

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先		
				高	専	大	中	小	親	教 諭						
(一社)石川県建設業協会	現場見学会	○高校生、専門学生の現場見学会 施工中の現場にて、働いている方の仕事を見てもらうとともに、 建設業への興味を促進することを目的に実施。	6月～12月	○	○						○	400名		http://ishik enkyo.or.jp /	076-242- 1161	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 工業系高校生を対象とした就業体験を実施。 ○就職内定者への研修会 建設業への就職内定者を対象に、富士教育訓練センターへ派 遣し、マナー研修および資格取得支援を実施。	7月～10月	○								100名(4校5学 科)				
	出前講座・講習会	○高校への出前講座 工業高校生に対し、安全管理に関する特別教育を実施。	2月	○		○						40名				
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	9月～10月	○								40名				
	資格取得支援		4月～3月	○								200名(4校5学 科)				
	合同就職説明会															
	イベント開催	○工業高校生との意見交換会 工業系高校生と地元企業の若手職員または各高校卒業生との 意見交換を実施。	11月～3月	○								200名(4校5学 科)				
	産官学連携の協議会															
	教諭との意見交換会	○工業高校教諭との意見交換会 工業高校の教諭との意見交換会を開催し、建設業の魅力発信、 見学会等の事業、就職についてなどの情報を共有。	2月								○	8名				
その他																
(一社)福井県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会	10月～11月	○								約110名		https://ww w.fukui- pbcs.or.jp/	0776-24- 1184	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 会員企業による数日間のインターンシップを実施。	6月～11月	○								約50名				
	出前講座・講習会	○小学校への出前講座 建設業の役割や重要性を身近に感じてもらう。 ○高校への講習 ドローン体験(座学・操作体験)及びICT測量ソフトを用いたPC研 修を実施。	参加者の希 望月								○					
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○建設学習帳の配布 毎年約3,000部を県内小学校へ配布。	8月・2月	○								約20名				
	資格取得支援	○建設学習帳の配布 毎年約3,000部を県内小学校へ配布。 ○2級土木施工管理技士の受験補助 建設系学科の生徒を対象に2級土木施工管理技士の学科試験 会場への送迎・受験勉強テキストの配布。	7月～12月								○	約30校の小 学 校を対象				
	合同就職説明会		10月	○												
	イベント開催	○重機イベントはたらくるま 大型建機を展示・稼働し、自家用車で周遊するイベントを開催。 ○建設技術フェア 建設分野における建設技術・製品・工法等の紹介する場におい て高校生を招き体験学習を実施。高所作業所等のブース設置。	6月										・県内外を対象 ・約7,000名 ・一般の方も対 象 ・約2,500名			
	産官学連携の協議会	○県公立小中学校教頭会・学校運営研究大会への参加 出前講座の申込み増加に向け、教頭会にて意見交換を実施。	5月									○	・全小中学校 ・教頭257名			・教育庁義務教 育課の主催
	教諭との意見交換会															
その他																
(一社)滋賀県建設業協会	現場見学会	○若年者の現場見学会 (公社)滋賀県建設産業団体連合会の主団体として将来の建設 産業の担い手となる若年者を対象に実施。 ※小中学生:各1回(各45名程) 高校生:6回(各回45名程)	10月～12月	○										https://yu meken.or.jp /	077-522- 3232	
	インターンシップ (職業体験学習)															
	出前講座・講習会															
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)															
	資格取得支援															
	合同就職説明会	○リクルートキャラバン 会員企業の若手役員3人により結成。建設業のやりがいなどを PRするために県内の工業高校等を訪問し生徒に建設業の仕事等 をグループワーク等を取入れを紹介。	4月～3月	○									不明			
	イベント開催	○第11回夢けんプラザ絵画コンクール 小学生、中学生を対象に入賞作品の展示会を開催。 ○滋賀けんせつみらいフェスタ2023 参画 滋賀県建設産業魅力アップ実行委員会の構成団体として、各団 体がブースを設けイベントを開催。	4月～3月										・応募校65校 (9月時点募集 中)			小学校低・高学 年、中学生と分 けて実施。※応 募総数606点 (昨年)
産官学連携の協議会		9月	○	○	○							約4100名				
教諭との意見交換会																
その他																
(一社)京都府建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 高校生が現場を見学し、業界の理解を深めるために実施。 ○親子でまなぶ京都の建設・土木 京都在住又は通勤・通学している親子を対象とし、建設現場を実 際に体感し、建設業界について理解を深めることを目的に実施。	8月、1月	○								60名		https://ww w.kyokenky o.or.jp/	075-231- 4161	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生の職業体験 会員企業の建設現場において、高校生が約3日間、体験。	11月	○							○	未定				
	出前講座・講習会		7月、8月、 11月	○								39名				
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○建設業界の働き方ガイドブックの作成 業界の仕事内容に関する冊子1,000部を現場見学会等で配布。														
	資格取得支援		8月～1月	○												
	合同就職説明会															
	イベント開催	○京都府除雪機械出動式 京都府主催により、雪害対策期間を迎えるにあたり、冬期の安 全で円滑な交通を確保する万全の体制を図るため、除雪作業出 動式を行い、車両移動訓練を実施。地元の小学生に建設業の魅 力をアピール。業界のイメージアップを図るべく子どもにも分か りやすい啓発物および除雪機械のミニカーを配布予定。 ○イオンモール体験イベント 府内3ヶ所のイオンモールのイベントスペースにて、建設機械の VR体験、フィギア(ブロック)を使って街づくり体験を実施。 ○舞鶴高専入学希望者に対するイベントへの出典 舞鶴高専入学希望者に対するイベントに当協会ブースを設け、 ICT建機の操作体験及び建設機械のシュミレーター体験を実施。	11月									○	約30名			
	産官学連携の協議会		8月、11月										約1,000名 一般の方を対 象			
	教諭との意見交換会		12月			○		○					約100名			
その他	○京都府教育委員会高校教育課との意見交換会 普通科高校生を対象の現場見学会に向け、意見交換を実施。	8月														

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先	
				高	専	大	中	小	親	教 諭					
(一社)大阪建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の現場にて従事者の仕事への理解を深める。	11月～2月	○							○	1回20～40名程度		https://o-wave.or.jp/	06-6941-4821
	インターンシップ (職業体験学習)	○夏休み体験セミナー 建設機械の試乗及び型枠作業体験を通じ、建設業の魅力を理解してもらうことを目的に実施。	8月	○							○	17名			
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○広報誌(O-WAVE)の発行 中高生及び大学生の学生を訴求ターゲットとし、建設業界のイメージアップを目的に漫画形式の広報誌(O-WAVE)を発行。	3月	○		○	○								
	資格取得支援														
	合同就職説明会														
	イベント開催	○夏のリコチャレ2023プログラム 防潮堤や水門等から「防災」を学び、建設工事に対して「生活・安全」・「身近なもの」等のイメージをもってもらい、女性エンジニアの仕事紹介やインフラ関連クイズを通じ、建設業界にも多数の女性が就業していることを理解してもらうために開催。 ○建設業界研究博 人材確保を図るため、建設業界に入職希望される建築系・土木系学生を協会会員企業と交流する機会を確保して開催。	8月 8月					○	○	○		24名(9家族) 参加学生:69名 会員企業:40社			
	産官学連携の協議会														
	教諭との意見交換会	○高校教諭との意見交換会 工業高校の教諭と意見交換会を開催し、建設業の魅力について生徒への指導方法、就職、協会の事業活動等の情報を共有。	6月								○	9名			
その他															
(一社)兵庫建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の現場にて技能者の仕事を見てもらい、建設業への理解を深めてもらう(出前講座・ドローン飛行体験等)。 ○『小・中学生及びその保護者の建設現場見学会(体験)ツアー』 国・県等と連携し、小中学生及びその保護者を対象に現場見学会を開催。人々の安全確保、生活の利便性を高める公共工事の意義を知ってもらい建設産業の魅力と仕事のやりがいを伝える。	6月～12月 未定	○								約200名 未定		https://hyokenkyo.or.jp/	078-997-2300
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生・専門学生のインターンシップ 工業高校、専門学校等の学生・生徒を会員企業が受入れ、入職体験を実施。 ○建設サマーセミナー 夏休みを活用して、長期にわたって工業高校、専門学校等の学生・生徒を受入れ、入職体験を実施。	4月～1月 7月、8月	○	○							約250名 37名			
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○業界研究スペシャルプロジェクト『まちづくり業界研究大作戦』Webサイトの立ち上げ 『まちづくり業界研究大作戦』のイベント広報動画や出展企画30社のPR動画等をコンテンツとするWebサイト。各社の採用HPにもリンク。イベント広報動画はTverやYoutubeでも配信。 ○若者向け建設PR動画「地図に残る、“未来を創る”という使命」のネット配信 現在の若者たちの最大の情報収集媒体であるネット上に手掛けた案件の数だけ語るに尽くせない物語と感動がある建設業の魅力をPRする動画を配信中。 ○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	4月～3月 4月～3月 9月	○	○	○	○	○							
	資格取得支援														
	合同就職説明会	○『地元がイチバン！地元建設業魅力出前館(説明会)in工業高校』の開催 地元会員企業を知ってもらい建設業への理解を深め、県内建設企業への就職を促進することを目的に開催。建設系学科のあるすべての県立工業高校が地元会員企業と連携し開催。	未定	○								5校	高校内の調整(日程の確保等) (うち1校は6月23日に開催済)		
	イベント開催	○業界研究スペシャルプロジェクト『まちづくり業界研究大作戦』 学生に建設業の魅力を伝え、理解促進を図る機会を設け、会員企業の人材確保に繋げる。学生インフルエンサーづくりのためのプレイベントと本イベントの2本立てで開催。 ○建設業魅力説明会 県内の工業高校生等を対象に、建設業の魅力を理解してもらい、建設業への入職促進を図るため、現役の技術者が建設業の魅力を伝える出前説明会を開催。 ○女子高校生と女性技術者との交流会2023の開催 女性の建設業への入職を促進するため、建設業で働く女性から女子高校生に対して建設業の現状や魅力を発信することを目的として、県内の工業高校等の女子高生と(一社)土木技術者女性の会の女性技術者及び会員企業の女性技術者との交流会を開催。	プレイベント:9月 本イベント:11月 5月～12月 12月			○	○					目標 約200名 8校 未定			
	産官学連携の協議会	○兵庫建設業人材確保推進連絡協議会及び作業部会 工業高校等校長と会員企業経営者が建設業への人材確保を推進するため、課題と解決方策を率直に意見交換を実施。 また、同協議会の下に作業部会を設け、協議会意見・提案書等について事業の優先順位付けと事業の具体化に向けた協議中。 ①工業高校校長②会員企業経営者③県教育委員会④建設関係団体	協議会:12月 作業部会:6月～11月								○	①13校 ②13社 ③2機関 ④3団体			
	教諭との意見交換会														
	その他	○大手前大学及び大手前短期大学とのキャリア・就職支援に関する協定書に基づく連携事業実施 若年層の人材確保に向け、同大学生の会員企業への就職等を促進するため、昨年度締結した協定書に基づき連携・協力。	締結日 令和3年6月					○					大学との就職関係協定書締結は、建設業協会では全国2例目。		
(一社)奈良建設業協会	現場見学会													http://www.nakenkyo.or.jp/	0742-22-3338
	インターンシップ (職業体験学習)	○奈良県立奈良南高校専攻科におけるインターンシップ 同校は今年度4月に開学。普段学ぶことのできない経験により入職後のギャップを少なくし入職、定着を促進するために実施。 ○高校生夏休み就業体験 県内高校建設系学科の生徒を対象に、建設機械の操作や型枠づくりを体験してもらい、建設業の入職を促進するために実施。	8月 8月	○								5名 17名			
	出前講座・講習会	○高校への出前講座 建設系学科高校生が鉄筋組立、鉄筋ガス圧継手及びクロス貼り、測量体験。業界への興味を深め入職促進を図る。	11月	○								50名 (奈良南高校、奈良商工高校)			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)														
	資格取得支援														
	合同就職説明会	○会員企業による合同企業説明会の開催 大学、専門学校等の就職希望者を対象に、自企業のPRを実施。 ○奈良県就職フェアの共催(建設業向け) 県内の建設業界の魅力を入職希望者等に直接発信し、県内建設業界における担い手不足の解消を図るため実施。	2月 2月			○	○					不明 不明			
	イベント開催	○しごとフェスタへの参加 重機搭乗体験やICT建機・機器を体験してもらい、新しい建設業をPRし、入職につなげるために実施。	8月	○					○	○		272名			
	産官学連携の協議会														
	教諭との意見交換会														
その他															

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先
				高	専	大	中	小	親	教諭				
(一社)和歌山県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 和歌山工業高校・建築科: 建技展等の視察見学 ○高校生の現場見学会 和歌山工業高校・土木科: ICT建機体験会	10月・11月 10月・11月	○ ○							合計80名		https://www.wakenkyo.or.jp/	073-436-5611
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校以外の土木建築を選択可能な学校にも贈呈 ○小学生向け配布冊子への建設業界PR記事の掲載 「わかやま探検ミュージアム」への業界PR記事掲載開始。	4月 10月～	○ ○							60名 不明			
	資格取得支援	○工業高校在校生へ施工管理技術検定受検支援 受検希望の県内土木建築系高校生向けに参考図書を提供。 ○工業高校在校生への施工管理技術検定受検支援 会場までバスによる移動を提供。	4月～5月 6月・10月・11月	○ ○							38名 約60名			
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会	○和歌山県立産業技術学院との意見交換会 学院長・担当教諭・県土整備部職員を交え、既存の建築工学科 に関して学生募集、卒業生の就職等について意見交換を実施	8月								○ 不明			
	その他	○工業高校教諭向け研究会への協賛 令和5年度実施の「西日本土木教育研究会」への協賛	8月								○ 不明			
(一社)鳥取県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の現場にて、技術者・技能者の仕事を見てもらう	10月～11月	○							95名		https://www.tori-ken.or.jp/	0857-24-2281
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 就職活動開始前の高校2年生を対象に企業の体験入職の実施	10～12月	○							35名			
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。 ○テレビCMの放送 業界の魅力やPRするため、TVCMを製作し、地方テレビで放送。	11月 10月～3月	○ ○	○	○	○	○	○	○	1校あたり30名分			
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会													
	その他													
(一社)鳥根県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 県内の実業高校7校を対象に実施。	9月～11月	○							200名		http://www.shimakenkyo.or.jp/	0852-21-9004
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○冊子の作成 県内建設企業の紹介、先輩のメッセージ等を収録。	12月	○	○									
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催	○建設業PRイベント 学生を対象とした「企業ガイダンス」建設業PRイベント開催。	12月	○	○						200名			
	産官学連携の協議会	【令和4年度】鳥根県建設産業人材確保・育成推進協議会 行政機関(中国地整、県(教育庁、土木部)、当協会等が参加。	R4. 9											
(一社)岡山県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 高校生を対象とした施工中の現場見学会を実施。	10月～11月	○							180名		https://www.okakenkyo.jp/	086-225-4131
	インターンシップ(職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	10月	○							7校(工業高校・農業高校を対象)			
	資格取得支援													
	合同就職説明会	○高校生対象の合同就職説明会 県立高校の土木・建築系学科の2年生を対象に開催。	1月	○							320名			
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
(一社)広島県建設業協会	現場見学会												http://www.hirokenkyo.or.jp/	082-511-1430
	インターンシップ(職業体験学習)	○大学生に対する実習及び意見交換会 大学生に対する「鉄筋組立」「3D測量体験」「舗装実体験」の実習及び学生・企業・行政による意見交換会を実施。	10月				○				90名			
	出前講座・講習会	○高校への出前講座 建築系高校生に対し、とび、型枠、左官等の座学及び実技を実施。	9月～3月	○							約70名(3校)			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○広報事業 人材協のポスターを利用したバスや電車への広告を掲載。 ①バス5面ラッピング ②電車内パンフレットラック設置 ③電車外側広告 ○図書館での建設業魅力発信展示 図書館に子ども向けの資料配布や建設重機や土木構造物、建築物等の魅力に関する絵本、図鑑を展示。	4月～3月 5月～10月											
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催	○ひろしま建設フェア2023 子どもを対象とした建設業の仕事体験イベントの実施。 ○建設業を知ってもらう説明会 県内の建設業界への就職希望者の増加を図ることを目的として、土木系学科を有する高校、専門学校などにおいて建設業の役割についての講義と、若手技術者と生徒と意見交換会を実施。 ※広島工業高校、広島工業大学専門学校、呉高等専門学校 庄原実業、府中東、西条農業、宮島工業 ○建設企業ガイダンス 土木系・建築学科に所属する就職活動間近の高校生を対象に企業がブースを設け、各企業の紹介や建設産業の今を伝える。	10月 4月～3月 1月					○	○		約10,000名 140名			
	産官学連携の協議会	○中国地方土木技術者育成会議 中国地整、大学、高校等が参加。	6月								○			
	教諭との意見交換会													
	その他	○建設現場仮囲いへの描画事業 高校(3校)美術部が制作したイラストを現場の仮囲いに設置。	10～3月	○										

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先		
				高	専	大	中	小	親	教 諭						
(一社)山口県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 普段見ることのできない建設現場を体験することで、3Kイメージの払拭とやりがいを実感してもらうために実施。	5月～9月	○								160名		http://www.yamaken.or.jp/	083-922-0857	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 会員企業及び山口県測量設計業協会と連携の上、若年者を対象にしたインターンシップ(現場実習)を実施。	8月～2月	○								19名				
	出前講座・講習会															
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業イメージアップポスターの作成・配布 高校生を対象に建設業イメージアップポスターを募集の上、最優秀作品を大型ポスターにし、県内全ての高校や関係団体へ配布。入選作品は安全大会で掲示し、協会広報誌やHPにも活用。 ○建設業イメージアップ広報誌「Pillar(ピラー)」の発行・配布 地元の建設企業が行うボランティアや災害復旧等の社会貢献活動を中心とした一般向けの建設業イメージアップ広報誌「Pillar(ピラー)」を作成し、現場見学会や地域イベント等で広く配布。	7月～11月	○								9月時点募集中				
	資格取得支援	○建設業経理事務士取得支援 高校生に対し、建設企業への就職に有利な建設業経理事務士の資格取得を支援することで入職率のアップを目指す。	8月～1月	○									・一般の方にも配布 ・2500部発行予定			
	合同就職説明会															
	イベント開催	○やまぐち建設産業魅力発見フェア 8高校及び2中学校と建設10団体による業界PRのための各技能体験やDVD上映、ICT建機・ドローンによるデモンストレーションを実施。 ○けんせつ小町に会おう！現場見学会と座談会 官民の建設業で活躍しているけんせつ小町(女性技術者・技能者)との座談会を実施。本協会からは女性入職促進委員が参加。	6月	○			○					400名				
				8月	○	○							61名			
	産官学連携の協議会 教諭との意見交換会 その他															
(一社)香川県建設業協会	現場見学会												https://www.kaken-honbu.or.jp/	087-851-7919		
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 土木・建築学科の高校2、3年生を対象に体験入職を実施。	6月、10月、12月	○								135名				
	出前講座・講習会															
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)															
	資格取得支援															
	合同就職説明会															
	イベント開催	○高校生との意見交換会 県内の若年建設従事者確保・育成のため、土木・建築関係学科の高校生と若手建設従事者との意見交換会を実施。	11月、12月	○											68名	
	産官学連携の協議会 教諭との意見交換会 その他															
(一社)徳島県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 県内の土木・建築系の学科を有する高校生を対象に建設現場見学会&体験セミナーを実施。卒業後の進路選択の参考としてもらうとともに、建設業に対する関心度や建設業界への入職意欲のアップを図る。 ①徳島科学技術高校2年 環境土木コース 建築コース ②つるぎ高校2年 土木コース 建築コース ③阿南光高校2年 都市環境システム科	11月	○								①約60名 ②約20名 ③約25名		https://www.tokuken.or.jp/	088-622-3113	
	インターンシップ (職業体験学習)	○現場体験セミナー 県内の土木系の学科を有する高校生を対象に現場体験セミナーを実施。実際の建設現場で検査や測定の体験をしてもらうことで、建設業への関心度や建設業界への入職意欲のアップを図る。 ①徳島科学技術高校1年→2年生から環境土木コースに進む方 ②阿南光高校2年 都市環境システム科 ○現場体験セミナー 県内の土木系高校生を対象に現場体験セミナーを開催し、実際の建設現場で検査や測定の体験をもらうことで、建設業への関心度や建設業界への入職意欲のアップを図る。	11月	○							①約30名 ②約25名					
	出前講座・講習会	○小学校への出前講座 徳島県と共催で、建設産業の担い手確保に向けた取り組みの一環として、小学校等を訪問の上、日々の暮らしを支え、生活を便利で快適にし、台風や地震・津波などの災害から命と財産を守る「建設の仕事」と、南海トラフ巨大地震等に対する「防災」について、説明を実施。 9/26:長生小6年 10/10:山城小6 11/1:加茂名小3 11/14:城東小6 12/5:飯尾敷地小5	9月、10月、11月、12月							○		9/26:23名 10/10:7名 11/1:60名 11/14:60名 12/5:17名				
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)															
	資格取得支援															
	合同就職説明会															
	イベント開催	○建設企業と高校生との意見交換会 建設業の担い手不足が深刻化しており、地域防災の要となる建設業の維持のためには、若年者担い手の確保が急務であることから、建設企業と高校生の意見交換を通して、双方の理解促進を図り、建設業の活性化を図る。 ・トークテーマ「建設業とは」 建設業へのイメージ/仕事のやりがい・魅力 ・トークテーマ「職場環境・働き方について」 休日、給料、若手育成、女性活躍、上下関係等 ・トークテーマ「職業選択について」 重視していること、地元又は県外就職、不安・悩み等 ①徳島県建設業協会協町支部・三好支部青年部加盟企業校 ②徳島県立つるぎ高校建設科2年生	9月	○								①12名 ②19名				
	産官学連携の協議会 教諭との意見交換会 その他															

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先	
				高	専	大	中	小	親	教諭					
(一社)愛媛県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 建設技術への認識と理解を深め、進路選択の指針となるよう実施。	9月～1月	○							200名	高校生1・2年生 (県内7校8学科)	https://www.himekenkyo.or.jp/	089-943-5324	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 企業の体験入職を実施。	8月～1月	○							150名	高校生2年生 (県内7校8学科)			
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○建設産業魅力発信新聞の配布(ひめ建新聞) 中学校1・2年生を対象に、建設産業の魅力をPRするひめ建新聞を配布。	11月				○					不明			
		○建設産業魅力発信動画配信 進学や職業選択の一助となるよう建設産業の魅力をPRするためYouTube等のSNSを活用し、入職促進を図る。	11月				○					不明			メインターゲットは中学生
	資格取得支援	○4級・3級建設業経理事務士特別研修	7月・8月	○							39名	松山工業高校 建築科1年生			
	合同就職説明会														
	イベント開催														
	産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会															
その他															
(一社)高知県建設業協会	現場見学会	○高校生、専門学生の現場見学会 施工中の現場にて、技能者の仕事を見学してもらう。	11月～12月	○	○						150名		https://www.kokenkyo.or.jp/index.html	088-822-6181	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 就職活動開始前の高校生を対象に企業の体験入職を実施。	8月、11月、 12月	○							50名				
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○高校生向け会員企業情報誌の作成・配付 会員企業も関する情報誌を作成し、県内高校生へ配布。	・作成11月～ ・配布3月	○											
		資格取得支援													
	合同就職説明会														
	イベント開催	○けんせつ絵コンテスト 子ども達に建設業に興味をもってもらうため、コンテスト形式により実施。知事賞等の各賞を用意し、当協会が開催するイベント「こうち建設フェスタ」において表彰式を実施。	・募集期間 4月～9月 ・表彰式 11月					○				応募作品は200 作品			幼児も対象
産官学連携の協議会															
教諭との意見交換会															
その他															
(一社)福岡県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会(建築・土木) 施工中の現場にて技術者や技能者の姿を見てもらう。	9月～11月	○							約220名(4校)		http://fukukenkyo.org/	092-477-6731	
	インターンシップ (職業体験学習)														
	出前講座・講習会														
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○広報誌の作成・配布 建設業のイメージアップを図る広報誌を作成し(14,000部)、学校や地域(公民館等)へ配布。	7月～3月 (年3回)	○	○	○						240箇所			学校関係は県 内の高校・専門 学校・大学等
		資格取得支援													
	合同就職説明会														
	イベント開催														
	産官学連携の協議会														
	教諭との意見交換会														
その他															
(一社)佐賀県建設業協会	現場見学会												https://sakenkyo.or.jp/	0952-23-3117	
	インターンシップ (職業体験学習)														
	出前講座・講習会	○高校生の出前講座 県内工業高校での出前授業を実施。 ○小中学生の出前授業 小中学校へ訪問し、建設機械の操縦体験を実施。	9月～2月 6月～10月	○				○	○		多数 多数	小学校:5校 中学校:6校			
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	12月	○							多数				
	資格取得支援														
	合同就職説明会														
	イベント開催	○女子高校生と女性技術者との交流会 県内工業高校の女子高校生と、当会の女性技術者、佐賀県の女性技術者との意見交換会を実施。	12月	○							約40名				
産官学連携の協議会	○工業系高校進路指導等教諭との懇談会 工業系高校(9校)の進路指導教諭・学科長等と行政(県県土整備部・教育庁)を交えて意見交換会を実施。	7月							○	21名					
教諭との意見交換会															
その他															

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先			
				高	専	大	中	小	親	教諭							
(一社)長崎県建設業協会	現場見学会	○”よりより”現場見学会・交流会 建設業で働く女性で組織する「ながさき建設女子ネットワーク～よりより～」(県と協会事務局で運営)の登録メンバーと建設産業で働く女性、建設業に興味のある学生を対象に現場見学会や交流会を開催。	未定	○		○						未定		https://www.ngsk-kenkyou.or.jp/	095-826-2285		
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 就職活動前の建設系高校2年生を対象に体験入職を実施。	10月～12月	○								143名(4校)予定					
	出前講座・講習会	○中学校への出前講座 協会各支部が出前講座を実施。	7月～3月				○					未定					
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 県内の工業高校、普通・商業系高校へ計1,500部配布。 ○パンフレット(「建設業のススメ」)の配布 中学校・高校訪問時に配布。 ○長崎県建設業協会ガイド2023年版 会員企業を紹介する冊子を作成し、県内の大学・高校49校、職業安定所14カ所へ計7,000部配布。 ○労働局とのタイアップ企画「今こそ！建設業第10版」の発行 地元建設業のやりがいや魅力を紹介するパンフレットを作成。県内の大学・高校49校、職業安定所等へ計8,000部配布。 ○建設業のプロモーションミニドラマ作成、Youtubeへのアップ 長崎を舞台に、地元で働くこと、建設業の魅力が一人の高校生の目線で感じられる全12話のミニドラマを作成。1～2週間おきに1話をYoutubeへアップ。	5月	○		○											
			7月～3月	○			○										
			6月	○			○										
			12月	○			○	○									
	資格取得支援																
	合同就職説明会	○高校就職説明会 建設業が担う社会インフラ整備、災害対応等の役割や地元建設業で働く魅力を説明し入職促進を図る。講師は、地元青年部の役員や県出先機関の検査指導幹等が担当。	3月	○									未定				
	イベント開催																
産官学連携の協議会																	
教諭との意見交換会	○県内工業高校との意見交換会 県内建設企業への就職促進や早期離職を防ぐための新卒入職者育成等をテーマに、県内工業高校と会員企業との意見交換会を開催。	12月									○	未定					
その他																	
(一社)熊本県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の現場にて、技能者の仕事を見てもらう。	8月～2月	○								約350名		http://kumaken.or.jp/	096-366-5111		
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 高校2年生を対象に企業の体験入職の実施。	8月～2月	○								約170名					
	出前講座・講習会																
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業ブック、トートバックの配布(令和4年度作成) 中学生向け建設業ブック、パンフレット及びトートバックを各工業・農業高校へ配布。	6月～2月	○			○					2,000部					
	資格取得支援																
	合同就職説明会	○お仕事探検フェア 就職活動開始前の高校1・2年生を対象に建設業の魅力を発信するブースを設置。	12月	○								4,480名(来場予定者数)					
	イベント開催																
	産官学連携の協議会	○人材確保対策推進協議会 労働局、県教育庁、県観光労働部、工業高校の学校長、産連の各団体との会議を行い、各団体の人材確保の状況や取り組みについて意見交換を行う。	10月、2月									○	行政職員、教諭、各団体の長				
(一社)大分県建設業協会	現場見学会													http://www.oitakenkyo.or.jp/	097-536-4800		
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生の現場見学会 県内工業高校の2年生を対象に3日間、体験入職を実施。 ○高校生向け建設業現場体験学習会(県委託事業) 施工中の現場見学会と職業講話を実施し、高校2年次のインターンシップに繋げる。	9月～10月	○								300名					
	出前講座・講習会																
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	12月	○								6校350名					
	資格取得支援																
	合同就職説明会																
	イベント開催	○土木建築フェスタの開催 大分駅前、小・中学生とその保護者を対象に重機・車両の試乗体験やパネル展示等を実施。	10月					○	○	○		来場者 2,067名					
	産官学連携の協議会																
(一社)宮崎県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 普通科系の県内県立私立校に対し実施。 ○高校生の現場見学会 県内工業系の県立高校に対し実施。	12月	○								125名	対象=私立宮崎第一高校	http://www.miyazaki-kenkyo.com/index2.html	0985-22-7171		
	現場見学会		9月～11月	○								180名					
	インターンシップ(職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 県内普通科系私立高校に対し実施(受入企業約15社/1校)。 ○高校生のインターンシップ 工業系高校に対し、建設業の魅力を体感してもらうため実施。	7月	○								1名	対象=私立宮崎日大高校				
	インターンシップ(職業体験学習)		10月～11月	○								180名					
	出前講座・講習会	○出前講座 普通科系の県内県立私立校に向け、出前講座を実施。 ○建設産業採用力向上セミナー 工業系高校生等の県内就職に向けて、採用活動について学ぶ。	12月	○								125名	対象=私立宮崎第一高校				
	出前講座・講習会		10月	○								不明					
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○テレビCMの放送 2015年10月より建設業のPR戦略として放送。2021年10月にリニューアルした業界PRCM「(ICT) (青年隊募集)」篇を、民放2社にて毎週土曜日放送。	4月～3月	○	○	○	○	○	○	○	○						
	資格取得支援																
	合同就職説明会																
	イベント開催	○みやざき建設技術フェア 重機試乗、レンガ橋模型製作、写真展等を実施。 ○高校生との意見交換会 建築委員並びに県内の若手男性・女性技術者を講師として、高校生が就職等に関し意見交換を実施。 ○各支部による魅力発信事業 協会11支部が、子どもに建設業の魅力を発信し人材確保に繋げるため、奉仕作業(学校設備補修、側溝清掃、剪定等)、出前講座(建設業の基本知識、役割等、グループ討議)、体験学習(重機等の試乗、ドローン操作実演、橋の模型等)を実施。	11月	○	○	○	○	○	○	○	○		約10,000名				
イベント開催		2月	○									40名					
イベント開催		7月～1月	○		○	○	○					約500名					
産官学連携の協議会																	
教諭との意見交換会																	
その他	○アンケートの実施及び資料制作・配布 上記事業アンケート調査と工業系高校7校の卒業生の進路調査を実施。そのアンケート結果資料を関係学校、行政へ配布。	4月～3月	○														

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	建設業協会 URL	建設業協会 連絡先		
				高	専	大	中	小	親	教諭						
(一社)鹿児島県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 工業系の4高校の1年生又は2年生を対象に、施工中の建設現場を見学してもらい、建設業のやりがいや魅力をPRし、将来の担い手の入職促進を図る。	10月～12月	○								約130名		https://kak-enkyo.com/ /	099-257-9211	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 工業系の4高校の就職活動前の2年生を対象に、建設現場で実習を行い、建設業のやりがいや魅力をPRし、担い手の入職促進を図る。	11月～12月	○								約70名				
	出前講座・講習会	○児童・生徒・一般向け出前講座 保育所、小・中・高校や地域活動の場において、建設業を知ってもらうため、建設機械や模型等に触れ合うことにより、建設業に興味を持ってもらう。	4月～3月	○			○	○				約4,000名				
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○建設業界ガイドブックの贈呈 工業高校へ贈呈。	9月～10月	○	○							570名(12校)				
	資格取得支援															
	合同就職説明会	○就活応援キャラバン高校別企業ガイダンス 工業系高校の10校(主に3年生を対象)に、企業(80社)の採用担当者等が各高校へ訪問し(延べ321社)、質疑応答方式にて参加企業の魅力、仕事内容、労働環境等を伝え、参加企業の採用活動を円滑にし、入職促進を図る。 ○建設産業合同企業説明会 工業系の9高校(主に2年生を対象)及び1専門学校の1年生を集め、出展ブース方式にて参加企業の魅力や、仕事内容、労働環境等を伝え、地元建設業を選択肢の一つとしてもらい、入職促進を図る。	5月～6月	○								389名				
													約400名			
	イベント開催	○若手経営者と語る会の実施 工業系高校の2年生を対象に、若手経営者から建設業の使命や現状を伝え、建設業への理解を深め入職促進を図る。 ○女性技術者との交流会等の実施 工業系の1高校の2年生を対象に、現場で活躍する女性技術者から建設産業の魅力や現状を伝える。また、「建設業の明日を考える2023」のDVDの試聴会を行い、建設業への理解を深め入職促進を図る。	9月	○								80名				
													80名			
	産官学連携の協議会															
教諭との意見交換会																
その他																
(一社)沖縄県建設業協会	現場見学会	○高校生の現場見学会 施工中の現場にて、技術者・技能者の仕事を見てもらい、建設業へ入職の啓発を行う。	9月～12月	○								440名		http://www.okikenkyo.or.jp/	098-876-5211	
	インターンシップ (職業体験学習)	○高校生のインターンシップ 技術者としての必要な知識や技術、技能を学ぶと共に将来の技術者としての自覚と見識を学ぶ。 ○加工技術等の体験会 技術者等による学校内での指導を行うことにより、現場に即した技術の習得を目指す(鉄筋型枠実習)。	6月～11月	○								40名				
	出前講座・講習会															
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○会報誌の発行 県内建設業界の動向を紹介するとともに、高校生が働くイメージを持ってもらうよう、先輩からのメッセージ記事を掲載。 ○「建設のおしごと図鑑」発行 小学生と保護者に向け、建設業の各業種を分かりやすく紹介した冊子を発行し、小学校におけるキャリア教育に役立ててもらう。 ※8,000部(県内小中学校:396校)へ配布 ○フォトコンテスト写真集の作成 広く一般にも建設業の持つ魅力を啓発するフォトコンテストを実施し、広報するための写真集を発刊。 ※県内高校60校へ配布	1月～12月	○												
	資格取得支援	○工業高校生への資格取得支援 「2級土木・建築試験問題データ提供」「2級土木・建築施工管理技士(一次)基本講座、試験対策講座」「3・4級経理事務士特別研修」「小型車両系特別教育」開催	4月～9月	○									120名			
	合同就職説明会	○建設産業合同企業説明会 産学官と連携し、県内建設関連企業合同で企業説明会を行うことにより、企業担当者より直接会社説明を聞くことで就職を促す。	6月	○		○							700名			
	イベント開催	○おきなわ建設フェスタへの参画 建設業の魅力や役割を、体験イベントやパネル展示などを通して、伝え将来の建設業への入職へ繋げる。 ○職業人講話 県内の小中高校を対象とし、建設業の役割や魅力等を講演し、建設業界への興味を喚起し、未来の産業人材育成を図る。	11月										対象は一般の方			
													280名			
	産官学連携の協議会	○雇用改善事業推進委員会 雇用改善事業実施についての計画の策定、効果的な事業の為に必要な事項の検討・検証する会議を開催。 ※沖縄労働局、沖縄県商工労働部・土木建築部・農林水産部、教育庁、関連団体、学校教諭の担当者 ○地域別産学官との意見交換会 各地域において、産学官と連携し、事業実施に必要な事業の策定・効果を検証する会議を開催。 ※労働政策担当職員、教諭、関連団体、雇用改善担当職員	10月、2月										○ 30名			
												○ 100名				
教諭との意見交換会																
その他																

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	協会 URL	協会 連絡先
				高	専	大	中	小	親	教諭				
(一社)日本建設業連合会	現場見学会	○小中学生の現場見学会(けんせつ探検隊 夏休みシリーズ) 会員各社の13の建設現場で実施。	7月~8月				○	○	○	308名		https://nikkenren.com/	03-3553-0701	
		○小中学生の現場見学会(けんせつ探検隊 DXシリーズ) 会員各社の3つの建設現場で実施予定	9月~11月				○	○	○	75名				
		○オンライン現場見学会 Sight of Site 高校生・大学生を対象に成瀬ダムにて実施。無人の重機を遠隔で動かしている様子を視覚的に楽しめる構成とし、進化している建設業を高校生や大学生にPR。	10月	○		○					未定			
		○発注者と連携した土木工事の現場見学会の実施 ※実施済5回のうち4回は大学生、1回は小学生	6月~	○				○			225名			
		○オンライン見学会「あしたねLIVE03 建設業に欠かせない建設機械の世界へようこそ」	8月				○	○			121名			
	○土木学会主催「未来の土木コンテスト2022」現場見学会および「市民現場見学会」(新東名高速道路河内川橋工事) ※未来の土木コンテスト受賞者(小学生)とその関係者	8月					○			34名				
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○「シビルエンジニアの仕事ー土木技術者ー」 ※土木工学系の大学生	随時			○				未定				
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○Youtube/Instagram けんせつ小町チャンネル ※主に建設業に関心がある女性	随時	○	○	○	○	○	○					
	資格取得支援													
合同就職説明会														
イベント開催														
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会														
その他														
(一社)全国建設業協会	現場見学会											https://www.zenken-net.or.jp/	03-3551-9396	
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○子供向けパンフレット「建設学習帳」 本会並びに各県協会が主催・参加するイベント等において配布するため作成。作成は7年目となり、建設業の仕事紹介に加え、SDGsへの建設業の取組紹介や子供に向けたSDGs啓発を促す内容。	7月~					○		各県協会1,000部				
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会													
	その他													
(一社)日本道路建設業協会	現場見学会											http://www.dohkenkyo.or.jp/	03-3537-3056	
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○リクルート誌(道路で未来を描く仕事)の教育機関への配布 リクルート誌を大学(153)、高専(61)、高校(273)にそれぞれ10部ずつ寄贈。	6月						○	487校(教諭宛て)				
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会													
	その他													
(一社)日本型枠工事業協会	現場見学会											http://www.nikkendaikyo.or.jp/	03-6435-6208	
	インターンシップ (職業体験学習)	○「建設ものづくりコース(鷹・鉄筋・型枠)in千葉/柏」 入門的な職業訓練(型枠実習を2日間)を実施。建設業振興基金が受託した厚生労働省 建設労働者育成支援事業。 ○型枠施工体験学習「ものづくり体験in幕張」 千葉市・習志野市内の中学生、小学5・6年生を対象とした型枠工事の体験学習。 ○【令和4年度】鉄筋コンクリート構造施工実習指導 工業高校建築学科所属教員を対象。鉄筋コンクリート構造物に係る鉄筋組立て、型枠組立て解体、コンクリート打設の施工実習指導。	6月							10名	建設技能者就労希望者			
			9月				○	○		30名				
			8月						○	15名				
	出前講座・講習会	○型枠施工に関する出前実習教育 岐阜県立岐阜総合学園高校の建設系生徒に対する型枠施工実習を実施。 ○型枠施工に関する出前実習教育 東海工業専門学校建設系生徒に対する型枠施工実習を実施。	4月、5月	○						12名	岐阜県立岐阜総合学園高校			
			4月、5月		○					51名	東海工業専門学校			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援	○技能検定型枠施工3級受検準備指導 工業高校建築科生徒に対する技能検定3級受検のため指導。 ○技能検定型枠施工3級受検準備指導(2) 工業高校建築科生徒に対する技能検定3級受検のため指導。	11月	○						10名	千葉県立工業高等学校			
			12月	○						7名	東京都立墨田工業高等学校			
	合同就職説明会													
イベント開催														
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会														
その他														

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	協会 URL	協会 連絡先
				高	専	大	中	小	親	教諭				
建設産業専門団体連合会	現場見学会	○【北海道地区】高校生の現場見学会(札幌工業高校) 施工中の現場にて、技能者の仕事を見てもらう。(山の手小学校 改築ほか工事主体工事)	10月	○							78名		https://www.kensenren.or.jp/	03-5425-6805
	インターンシップ (職業体験学習)	○【北海道地区】高校生のインターンシップ(札幌工業高校) 就職活動開始前の高校2年生を対象に体験入職を実施。	10月	○							78名			
	出前講座・講習会	○【関東地区】高校への出前講座 クレーン業界に関する講義と実技実習などを実施。業界の魅力を伝え、入職につなげる。特に実技実習では、校庭にクレーン車を設置し、参加する生徒全員がクレーン操作と玉掛け合図などの体験実習を行うことで、クレーン建設業について知ってもらう。	3月	○							35名	神奈川県立磯子工業高校 建設科2年生		
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催	○【北海道地区】「建設産業ふれあい展」の開催 建設産業の重要性を道民に発信。入職促進を図る。	1月	○			○	○			15,000名予定			
	産官学連携の協議会													
建設産業専門団体連合会	教諭との意見交換会	○【関東地区】関東圏専門工事業担い手確保・育成推進協議会(夢協) 関東建専連が事務局を務める関東建専門工事業担い手確保・育成推進協議会(通称:夢協)を開催予定。委員として、工業高校校長、総合高校校長が参加しているため、建設業への就職状況、建設業からの求人状況、保護者や生徒の就職に対する考え方等について、意見交換。国土交通省関東地方整備局、厚生労働省本省、厚生労働省埼玉労働局本体建専連等がオブザーバ参加。	9月							○	約20名	構成員は、埼玉県立川口工業高校、埼玉県立滑川総合高校、(職)全国建設産業教育訓練協会、関東建専連		
	その他													
	現場見学会													
(一社)日本機械土工協会	現場見学会											http://jemca.jp/	03-3845-2727	
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○業界PR用ポスターの作成、配付 土木工事業、機械土工工事業のPR用ポスターを3,000枚作成。会員に配付し、採用活動時に学校等へ持参するよう周知。ポスターには、業界案内パンフレットにアクセスできるQRコードを付す。 ○(公社)全国工業高等学校長協会発刊『工業教育』への寄稿 機械土工工事業のPRのための情報発信	6月 未定	○						○	全国の工業高校約600校			
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
(一社)日本機械土工協会	教諭との意見交換会	○関東圏専門工事業担い手確保・育成推進協議会(夢協)への参加 関東建専連が事務局を務める関東建専門工事業担い手確保・育成推進協議会(通称:夢協)を開催予定。委員として、工業高校校長、総合高校校長が参加しているため、建設業への就職状況、建設業からの求人状況、保護者や生徒の就職に対する考え方等について、意見交換。国土交通省関東地方整備局、厚生労働省本省、厚生労働省埼玉労働局本体建専連等がオブザーバ参加。	9月							○	約20名	構成員は、埼玉県立川口工業高校、埼玉県立滑川総合高校、(職)全国建設産業教育訓練協会、関東建専連		
	その他													
	現場見学会													
(一社)日本造園建設業協会	現場見学会											http://www.jalc.or.jp/index.php	03-5684-0011	
	インターンシップ (職業体験学習)	○インターンシップの実施促進 会員企業がインターンシップの促進や内容の充実を図るため、資料を作成し会員へ配布。	4月~3月	○	○		○	○			35名			
	出前講座・講習会	○高校への出前講座 富山県立中央農業高校で、当協会で作成した冊子を配布。造園建設業の仕事入門の資料により造園建設業を講義。 ○高校への出前講座 岐阜県立国際園芸アカデミーで、当協会で作成した冊子を配布。造園建設業の仕事入門の資料により造園建設業を講義。 ○高校への出前講座 秋田県立金足農業高校で、当協会で作成した冊子を配布。造園建設業の仕事入門の資料により造園建設業を講義。	7月 7月 8月	○ ○ ○							29名 10名 29名			1年生 造園緑化コース、花き生産コース2年生 造園緑地科2年生
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○紹介動画の製作・配布 造園建設の仕事内容の紹介動画を作成。HPに掲載。自由に閲覧・ダウンロードできるように造園関係の高校等に周知。 ○造園の資格パンフレットの贈呈 造園資格に関するパンフレットを造園関連の高校へ贈呈。	6月 11月	○ ○	○ ○						253校 253校			
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催	○全国造園デザインコンクールの実施 造園のデザインと製図技術の向上を図るために実施。造園学科を持つ学校の授業の一環としても実施。	1月	○	○	○					500名			
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会	○造園関連の高校教諭との意見交換会 造園関連の高校の教諭と意見交換会を実施。造園建設業の役割、生徒への指導方法、就職についてなどを情報を共有。	4月~3月							○	2名			
	その他													
(公社)全国鉄筋工事業協会	現場見学会											https://www.zentekkin.or.jp/	03-5577-5959	
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○工業高校へ出前講座(鉄筋組立て体験) 出雲工業高校からの依頼で同校2年生延べ24人に対し、鉄筋組立て、結束を体験させた。期間中2回開催 【島根県鉄筋工事業協同組合】	6月	○							24名			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会													
その他														

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	協会 URL	協会 連絡先
				高	専	大	中	小	親	教諭				
(一社)全国クレーン建設業協会	現場見学会												https://www.jccca.or.jp/	03-3562-7018
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○高校への出前講座(千葉県内工業高校1、2年生) 移動式クレーン実技指導 座学、運転実習 玉掛指導を実施。	7月~11月	○							100名(3校)			
		○高校への出前講座(工業高校建築科2年生) 移動式クレーン車を工業高校へ搬入し、建築科の生徒を対象に 指導員の補助の下クレーン車を操作。	10月	○							32名			
		○高校への出前講座(名古屋工業高校) クレーンの乗車体験を実施。	6月	○							260名	全校生徒		
		○高校への出前講座(愛知県立半田工科高校2年生) クレーンの乗車体験を実施。	11月	○							80名			
		○高校への出前講座(名古屋市立工業高校2年生) クレーンの乗車体験を実施。	11月	○							80名	自動車科		
	○高校への出前講座(愛知県立一宮工科高校2年生) クレーンの乗車体験を実施。	1月、3月	○							140名				
	○高校への出前講座 就職活動開始前の工業高校2年生を対象にクレーンの体験学 習会を実施。	5月~2月	○							200名				
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)	○チラシの制作 建設業界の面白さ・やりがいを感じられるようにチラシを製作し、 学校等へ配布	5月	○						200名				
資格取得支援														
合同就職説明会														
イベント開催	○建設合同体験フェア クレーンの乗車体験を実施。	5月、9月	○						500名					
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会														
その他														
(一社)全国建設室内工事業協会	現場見学会											http://www.zsk.or.jp/index.shtml	03-3666-4482	
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○「ものづくり大学」における内装仕上げの授業(座学・実技)		○	○	○	○			不明				
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会													
	その他													
(一社)全国タイル業協会	現場見学会											https://www.tile-net.com/	052-935-7941	
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○工業高校への出前講座 タイルの基礎知識やタイル張り作業に関する実務、業界の魅力 等を伝えるため、座学や実技講習会を実施。	7月	○						60名	2年生			
		○建築デザイン系大学への出前講座 タイルの基礎知識やタイル張り作業に関する実務、業界の魅力 等を伝えるため、座学や実技講習会を実施。	4月~12月		○					300名	建築・デザイン系 大学1~3年生			
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会													
その他														
(一社)全日本瓦工事業連盟	現場見学会											http://www.yane.or.jp/	03-3265-2887	
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○高校への出前講座(徳島県内) 屋根材の種類、瓦の歴史等を説明し座学終了後、瓦葺きの実技 を行って瓦屋根を認識してもらう。	9月、11月、 12月	○						①9名 ②21名 ③24名	①つるぎ高校 ②科学技術高校 ③阿南光高校			
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催	○ものづくり体験(広島県開催) 粘土を使い鬼瓦などの型抜きを体験する物作りイベントの実施。 屋根に関連する商品の陳列。	11月				○	○			250名			
		○紀の国わかやまものづくり体験教室(和歌山県開催) 各技能士会が、小中学生を対象にものづくり体験を経験。	11月				○	○			300名			
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会													
その他														

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	協会 URL	協会 連絡先		
				高	専	大	中	小	親	教諭						
(一社)全国地質調査業協会連合会	現場見学会															
	インターンシップ (職業体験学習)	○【東北協会】大学生のインターンシップ (東北協会員)就職活動開始前の学生を対象に、就労体験型インターンシップを実施。	8月～9月				○					9名				
		○【東北協会】大学生のインターンシップ (東北協会員)地すべり現場の現地踏査、踏査結果を用いた座学を実施。	7月				○					10名				
		○【東北協会】1日仕事体験、インターンシップの実施 (東北協会員)就職活動開始前の大学生、高専学生を対象に企業の就業体験を実施。	8月、2月					○					50名			
		○【石川県地質調査業協会】大学生のインターンシップ 3年生を対象に企業の体験入社の実施。	8月					○					数名			
		○【東北協会】職場体験の実施 (東北協会員)中学校からの依頼により土質試験、UAV撮影等の実務体験。							○				3名/年			
	出前講座・講習会	○【東北協会】高校への出前講座 仙台市立工業高校に地質調査に関する出前講座を年2回(春:定時制、秋:全日制)実施。						○					定時制:10名 全日制:30名	高校1年生		
		○【東北協会】小学校への出前講座(東北協会員) 小学校(6年生)を対象に、地域の地層・地歴の講座と、化石の展示、軟弱地盤のレクリエーションを通じて地質に興味を持ってもらう。								○			50名			
		○【石川県協会】高校への出前講座 地質調査業の魅力伝えるセミナーと地質調査に使用するボーリングマシン等の機械や器具の体験学習を実施。	12月					○					30名			
		○【本部】大学、高専等への訪問説明 国土交通省と建設関連業3業種で構成する建設関連業イメージアップ促進協議会では、PR活動として、地質、測量、設計の3団体が大学等を訪問し、学生を対象に業の役割や魅力について説明。								○			3校～5校/年			
		○【新潟県協会】『地質調査実習授業』(新潟県立新発田南高校土木工学科3年生) 建設産業の魅力を発信する高校生向け学校キャラバンの一環として、『見えない地中を分析・診断』地質調査をテーマに、高校生にサウンディング体験をしてもらい地質調査業の役割をPR。	8月					○					40名			
		○【新潟県協会】小学校出前授業『地盤の液状化とは?』 実験キット「エッキー君」(ペットボトル、砂、水、マッピングペン)を使い、液状化の仕組みを学習。併せて、地質調査のアニメ(全地連作成)、ボーリングコアを用いて、「地質調査の仕事」を紹介。	11月							○			未定			
		○【四国協会高知支部】小中学校等への防災学習支援活動 高知県内の小学校・中学校等にて、防災学習への支援活動を実施。フィールドワーク等を通して、土砂災害の種類・メカニズム・避難方法、危険箇所等を判定する重要性等を説明し、防災マップの作成を支援。砂防堰堤等の施工現場を見学し、施設の目的や必要性、役割等を一緒に学習。								○	○		7名～120名/年 (2～5校/年)			
		○【中国協会島根県支部】「調べてみよう!地面の下を」 鳥取県主催、山陰海岸ジオパーク推進協議会共催による現地実習・座学への参加。現地実習(ハンドオーガー等による地盤の土の採取体験)と座学(試料の観察や土・石に関する実験等)を実施。								○	○	○	10～30名/回			
		○【中国協会島根県支部】「親子の地学教室」 自然に親しみながら地学を学ぶことを目的。小学生を対象に、化石・鉱物・岩石採取やジオパーク見学等を実施。								○	○	○	20名～50名/回			
		○【京都都協会】「地質調査業の紹介」セミナー開催 ○【中部協会】「地球を知る」ワーキング 女性活躍WGの方での題で地球環境・自然災害、地質についてのワーキング実施。	7月 8月							○			30名 20名～50名/回			
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○【北海道協会】リクルート・パンフレットの作成・配布 地質調査業とは何かということ高校生等にPRするため、北海道内約300校にパンフレットを送付。						○					約300校			
		○【北海道協会】高校性向け就職情報誌への掲載 高校生向け北海道限定就職情報誌に、地質調査業とは何かということを中心に先輩のインタビュー記事などを掲載。							○					発行部数約2万部		
		○【中国協会島根県支部等】大学生、高専生、高校生向けのパンフレット作製、配布 地質調査・地質エンジニアの仕事の紹介のパンフレットを作成。							○	○				2～5校/年		
		○【茨城県協会】県立高校・附属中学校及び中等教育学校への調査関連冊子の寄贈 「日本ってどんな国」シリーズ～地震を知って身を守ろう～(全地連編)、「地質調査業の紹介」(関東協会編)を寄贈。	6月						○		○		113校(226部)			
○【東京都協会】都立高校への調査関連冊子の寄贈 技術ノートNo. 55「東京の古墳」を寄贈(東京協会編)。		10月						○				192校(192部、1部/1校)				
資格取得支援																
合同就職説明会	○【東北協会】大学、高専等への訪問説明 (東北協会員)大学教授等への訪問を実施。一部、学生への業界説明、会社説明等を実施。								○			20校				
	○【関西協会】学生のためのキャリア支援 建設技術展2023近畿においてのイベントブースにて学生等に業界に興味をもってもらえるよう説明と質問応答形式で参加。	11月						○		○		100～20名/年				
イベント開催	○【石川県協会】石の標本づくり 小学生を対象に石の標本づくりを通して、身近な石(岩石)に興味を持ってもらう。標本づくりは、手取川河川敷の石を岩種毎に区分し、該当の石(岩)を収集。	6月、10月							○	○		60名(30組)				
	○【中国協会島根県支部等】「島根県地質技術者育成コンソーシアム」への参加 令和3年1月より、島根大学地球科学科・中国地質調査業協会島根県支部・島根県測量設計業協会・島根県土木部の4者は、地質技術者育成に向けた連絡会を開始し、現在は「島根県地質技術者育成コンソーシアム」を形成して活動。コンソーシアムでは、地質技術者の育成や獲得にかかる産学官の取組や諸課題・現状報告・活動方針など定期的に情報交換を実施。 ○【関西地質調査業協会】龍谷大学での特別講演 当協会若手メンバーによる「広報戦略2030」活動のなかで、地学・地質工学等とまったく関係のない学部での講師を務める。								○			1校 (現在、島根大学のみ。今後は、高専、県内高校も対象とするよう進めていく。) 150名～200名				
産官学連携の協議会 教諭との意見交換会																
その他	○【中国協会島根県支部等】「しまねを守る建設コンサルタントエンジニア育成奨学金」 この奨学金制度は、島根県測量設計業協会と中国地質調査業協会島根県支部により令和5年4月に共同設立された「しまねを守る建設コンサルタントエンジニア育成機構」が運営。島根県内の建設コンサルタントへの就職を希望する学部生・大学院生に対して奨学金を給付することで、将来のしまねの県土を守るエンジニアの育成に寄与し、県土の持続的な維持発展に貢献しようとするもの。(県内出身・県外出身は不問。)								○			1校 (現在、島根大学のみ。来年度より松江高専も対象とするよう進めている。)				

https://www.zenchiren.or.jp/jgca/jgca1_0j.html 03-3518-8873

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	協会 URL	協会 連絡先
				高	専	大	中	小	親	教諭				
(一社)建設コンサルタント協会	現場見学会	○【北海道支部】社会資本の体験・見学会							○	20名		https://www.jcca.or.jp/	03-3239-7992	
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会	○【北海道支部】出前講座(児童会館)							○	30名				
		○【北海道支部】防災出前授業							○	140名				
		○【北海道支部】札幌市内大学でのPR講義				○				30名				
		○【関東支部】工業高校への出前講座「自動運転技術の最先端」		○					○	100名				
		○【北陸支部】出前講演の実施		○	○					580名				
		○【中部支部】大学、高専へ業界理解のための説明会を開催				○								
		○【中国支部】小・中学生への出前講座(防災教育)				○	○			322名				
	○【中国支部】まちづくり出前講座					○		○	318名					
	○【中国支部】大学・高専・工業高校で、業界紹介や若手技術者の仕事内容の紹介(対面、Web配信)		○	○					190名					
	○【四国支部】大学・高専へ出張し、業界理解のための説明会を開催					○			120名					
○【九州支部】琉球大学キャリアデザイン講座					○			40名						
広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○【北海道支部】土木系大学・高専への業界広報資料(ポスター・カレンダー)の配布							○	7校(200部)	4,500部発行				
	○【関東支部】グローバル関東「建コンの海づくり」発行							○						
	○【関東支部】学生向け広報サイトの整備							○						
○【九州支部】建コンパンフレットの配布		○							36校					
資格取得支援														
合同就職説明会														
イベント開催	○【東北支部】第21回高校生「橋梁模型」作品発表会 ○【北陸支部】土木出張PR(行政機関と建設3団体が協働して業界説明会を実施)		○				○		15校(23作品)					
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会														
その他														
全国管工事業協同組合連合会	現場見学会										https://zenkanren.jp/	03-5981-8957		
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○冊子「Q&A 設備配管とバルブの接続」の配布 全国設備工業教育研究会の会員校に配布。	7月	○						30名(23校)				
		○漫画「命の水物語」の作成・配布 業界の工事店に入社した若者の成長を漫画にして、都道府県支部を通じて中学・高校に配布予定。	11月	○		○				23校の設備工業科等			1万冊	
	資格取得支援	○技能検定 練習材料の提供 全国設備工業教育研究会の会員で、技能検定(配管)を受検する生徒と指導する教諭に練習材料2回分を提供。	11月										例年 2級:10校 70名、3級: 14校150名	
	合同就職説明会													
イベント開催														
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会	○全国設備工業教育研究会岐阜大会 開催協力 設備工業科等の教諭との意見交換。設備工業科等を有する公立高等学校23校の団体である研究会への開催協力。	7月						○	30名(23校)					
その他														
全国建設労働組合総連合	現場見学会										https://www.zenkenoren.org/	03-3200-6221		
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	○「建設業界ガイドブック」の配布 建設産業人材確保・育成推進協議会が作成している同冊子を希望する加盟組合に無償で配布。その後、地域での教育現場指導で資料として活用。	4月～	○			○						8,260部	
		○「木の家づくりと大工さん」の作成・配布 関係団体で構成する木造技能者育成検討委員会で作成。木の家の素晴らしさを伝える内容となっている他、職業能力基準、キャリアパス等も記載。希望する加盟組合に無償で配布。その後、地域での教育現場指導で資料として活用。	4月～	○			○	○					4,000部	
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
イベント開催	○「こども震が関見学デー」への協力 「こども震が関見学デー」の国土交通省プログラムに協力。「職人さんになってみよう！」建設業の様々な仕事を、職人の技の実演や体験、展示を通じて知ってもらおう。大工体験として、継手模型の展示(体験可)と、木製コースターの作製を実施。 ○ものづくり体験教室の開催 地域で開催される住宅フェア、技能フェア等の催事において、CDラックやレターケース、本立てなどの作成指導し、ものづくりの魅力を伝える。	8月				○	○		50名					
産官学連携の協議会	○教育機関(教育委員会や工業高校教諭等)との意見交換会等の開催 「学校教育協力運動」は授業時間の一環であるため、当団体の加盟組合(全国53県連・組合)やその支部等(約1,000組織)の一部で、各学校や教育機関との意見交換を実施。	4月～3月				○	○			500力所 (コロナ前1700力所)				
教諭との意見交換会		2月						○						
その他	○「学校教育協力運動」の実施 厚生労働省の建設労働者確保育成助成金、若年技能者人材育成支援等事業を活用し、教育現場で技能者が建設業の啓蒙・啓蒙、課題指導を実施。	4月～3月				○	○		2,876人(84校)	コロナ前400校 20,000名				
(公社)全国解体工事業団体連合会	現場見学会										https://www.zenkaikouren.or.jp/	03-3555-2196		
	インターンシップ (職業体験学習)	○【岩手協会】高校生のインターンシップ 就職活動開始前の高校2年生を対象に体験入職を実施。	10月、11月	○						5名				
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催	○【栃木協会】解体工事業ポスターコンクール 解体工事業のイメージアップを目的として絵画・ポスターを募集。建物の取り壊しや解体工事業に関連したものであれば、テーマは自由。入選作品はホームページ上で発表の上、解体工事業PRポスターとして県内の行政機関等へ掲示。	7月～9月	○			○	○						
産官学連携の協議会														
教諭との意見交換会														
その他														

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み一覧(都道府県建設業協会以外)

団体名	項目	取組内容	実施時期	対象							参加者 参加人数	備考	協会 URL	協会 連絡先
				高	専	大	中	小	親	教諭				
建設業労働災害防止協会	現場見学会												https://www.kensaibou.or.jp/	03-3453-8201
	インターンシップ (職業体験学習)													
	出前講座・講習会													
	広報活動(メディア、 DVD、冊子の活用)													
	資格取得支援													
	合同就職説明会													
	イベント開催													
	産官学連携の協議会													
	教諭との意見交換会													
	その他	○全国建設業労働災害防止大会への参加(聴講) 「総合集会(初日)」特別講演等の聴講。「専門部会(2日目)」建設企業等の担当者による建設現場での安全衛生についての取り組み発表の聴講。建設業における職場の安全対策への理解を深める。	10月	○								2校		

令和5年度 人材協構成団体における担い手確保・育成の取組み状況について

構成団体：「都道府県建設業協会」と「建設産業団体約60団体」

(単位：団体数)

取組内容	取組団体数				
	(対象者)				
	大学 専門学校	高校生	中学生	小学生	教員
現場見学会	4	28	3	8	5
インターンシップ	4	36	1	1	1
出前講座・講習会	6	25	6	6	3
広報活動(メディア、DVD、冊子の活用)	15	40	7	6	3
資格取得支援	1	18	0	0	0
合同企業説明会	8	12	1	0	1
イベント開催	7	24	12	17	3
産官学連携の協議会	0	1	0	0	9
教諭との意見交換会	0	0	0	0	22
その他	4	3	2	2	2
合計	49	187	32	40	49

注1) 高校生、中学生、小学生対象の取組内容の一部については保護者同伴も含む。

注2) 取組団体数の集計は、令和5年度に「実施した取組み」「実施予定の取組み」を合計したもの。